学校コード F123310106666 注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分: 学部の学科の設置

注1



注2

名城大学 理工学部 環境創造工学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

学校法人名城大学 令和5年5月1日現在

作成担当者

(夜間)

担当部局 (課) 名 総合企画部 学長室

職名・氏名 課長 鈴木 千敏

電話番号 052-838-2004

e — mail kikaku@ccml. meijo-u. ac. jp

052-838-2004

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」

大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、 当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

理工学部

<璟	環境創造工学科>	^°-	ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	6
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	2 C
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	22
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2	2 4
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• ∠	15
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• ∠	16

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

学校法人名城大学

- (2) 大 学 名 **名城大学**
- (3) 調査対象大学等の位置

〒468-8502 愛知県名古屋市天白区塩釜ロー丁目501番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
理事長	(タチバナ テイジ) 立花 貞司 (令和2年1月)		
学 長	(オハラ アキヒロ) 小原 章裕 (平成31年4月)		
学 部 長	(サイトウ キミアキ) 齊藤 公明 (平成31年4月)	(コダマ テツジ) 児玉 哲司 (令和5年4月)	任期満了に伴う変更(5)
学科長等	(ドウショウ ヤスヒロ) 道正 泰弘 (令和2年4月)	(ヒビ ヨシヒコ) (ミヤケ カツヒデ) 日比 義彦 三宅 克英 (令和5年4月) (令和2年11月)	一身上の都合上により令和2年11 月26日に変更 (3) 任期満了に伴う変更 (5)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - ()書きで記入してください。
 - (例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)
 - 令和5年度に報告する内容 → (5)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
 - -(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載し 別ファイルにて提出してください。
 - 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和5年度までの6年間)ですが、
 - 設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により 我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程
 - を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科	the alle to pro	設置時の記録を開 3 学学員 紀				備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	
理工学部 環境創造工学科 学士(工学)	工学関係	4	80 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	320 人	新規入学者を 募集停止予定	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。

 - 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の 「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「一」を選択。)

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分		令和元年度 春季入学 その他の学期	令和2年度 春季入学 その他の学期	令和3年度 春季入学 その他の学期	令和 4 年度 春季入学 その他の学期	令和5年度 春季入学 その他の学期	平均入学 定員超過率	平均入学 定員超過率 (控除後)	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 (控除後)	備考
A 入学定員	人 人 - (-) [-]	(-) [-]	人 人 80 ((-)) [-]	人 人 80 ((-)) [-]	人 人 80 ((-)) [-]	人 人 80 ((-)) [-]					
志願者数	 (-) (-) [-] [-]	 (-) (-) [-] [-]	723 — ((0)) ((—)) [0] [—]	631 — ((0)) ((—)) [0] [—]	581 — ((0)) ((—)) [0] [—]	823 — ((0)) ((—)) [0] [—]					
受験者数	 (-) (-) [-] [-]	 (-) (-) [-] [-]	707 — ((0)) ((—)) [0] [—]	618 — ((0)) ((—)) [0] [—]	543 — ((0)) ((-)) [0] [-]	816 — ((0)) ((—)) [0] [—]	0. 95倍	-	0. 94倍	-	編入学は2 年次及び3 年次に実
合格者数			274 — ((0)) ((-)) [0] [-]	255 — ((0)) ((-)) [0] [-]	261 — ((0)) ((-)) [0] [-]	294 — ((0)) ((-)) [0] [-]					施
B 入学者数	 (-) (-) [-]		79 — ((0)) ((-)) [0] [—]	80 — ((0)) ((-)) [0] [-]	64 — ((0)) ((-)) [0] [-]	82 — ((0)) ((-)) [0] [-]					
入学定員超過率 B/A	-	_	0. 98	1. 00	0. 80	1. 02					

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「一」を記入してください。
 - ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、 (())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 -]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「-」を記入してください
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は[-]を記入してください。
 - また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。

なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。

「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。

計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、

報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

- 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
- なお、「平均入学定員超過率」が1,00倍以下の場合や、1,00倍を越える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「一」としてください。
- 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。 なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。また、完成年度を越えて
- 報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成3	0年度	令和	元年度	令和 2	2年度	令和:	3年度	令和4	年度	令和 5	5年度	備	考	
学	#	春季入学	その他の学期	Vill	有											
		-	-	-	-	79	-	83	_	66	-	83	-			
	1 年次		[-]				[-]				[-]	[-]				
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(3)	(-)	(2)	(-)	(1)	(-)			
				-	-	-	-	72	_	82	_	72	_			
	2年次			[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]			
				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(4)	(-)	(7)	(-)			
						-	-	-	-	71	-	77	-			
	3年次			/		[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]			
						(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(4)	(-)			
								-	-	-	-	70	-			
	4年次			/		/		[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]			
								(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)			
			-		-	7	9	1	55	21	9	30	02			
	計	[-	-]	[-	-]	[-	-]	[-	-]	[-	-]	[-	-]			
		(-	-)	(-	-)	(-	-)	(3)	(6	i)	(1	2)			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ []内には、留学生の状況について、内敷で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 ・ () 内には、留年者の状況について、内敷で記入してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 ・ <u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(番季入入学以外の学期限分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。 また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		
	在学者数(b)	退学者数(a)	7 244 1 F -		者数	主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
対象年度			入学した年度		うち留学生数	
平成30年度	- 人	- 人	平成30年度	- 人	- 人	
令和元年度	- 人	- 人	平成30年度	- 人	- 人	
节和几千度	^	^	令和元年度	- 人	- 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
令和2年度	79 人	2 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	2 人	0 人	就職(1人)、除籍(1人)
			平成30年度	- 人	- 人	
令和3年度	155 人	2 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2人)
			令和3年度	0 人	0 人	
			平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
令和4年度	219 人	1 人	令和2年度	0 人	0 人	_
			令和3年度	1 人	0 人	家庭の事情(1人)
			令和4年度	0 人	0 人	-
			平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
会和5年度	303 Y	1 人	令和2年度	1 人	- 人	就学の意思なし(1人)
令和5年度	1 302 人 1		令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
合 計		6 人		6 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) = <u>-</u> 平成30年度の在学者数(b) = -	=	- %
【令和元年度】	=	- %
【令和2年度】	=	2.53 %
【令和3年度】	=	1.29 %
【令和4年度】	=	0.45 %
【令和5年度】	=	0.33 %

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<理工学部 環境創造工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

		時又は届出時』	配	Ĺ	单位数	女	専	兼任				
科 区		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
		their and the second	次	修	択	曲	授	授	師	教	手	担
		英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション I	1前 1後		1							5 5
		英語コミュニケーションⅢ			1							4
		英語コミュニケーションIV	-133		1							4
		プラクティカル・イングリッシュ I	3前		1							2
		プラクティカル・イングリッシュⅡ	3後		1							2
		ドイツ語 I	1前		1							1
		ドイツ語Ⅱ	1後		1							1
		ドイツ語皿	2前		1							1
		ドイツ語IV フランス語 I	2後		1							1
		フランス語Ⅱ	1前 1後		1							1
		フランス語皿	2前		1							1
		フランス語IV	2後		1							1
		中国語 I	1前		1							2
		中国語Ⅱ	1後		1							2
		中国語Ⅲ	2前		1							2
糸		中国語IV	2後		1							2
占	î E	体育科学 I	1前		1							6
碍	楚	体育科学Ⅱ 体育科学Ⅲ	1後		1							6
音		体育科学IV	2前 2後		1							5 5
ľ	7	人文科学基礎 I	1前		2							3
		人文科学基礎Ⅱ	1後		2							3
		社会科学基礎 I	1前		2							2
		社会科学基礎Ⅱ	1後		2							2
		アジア文化論 I	2前		2							2
		アジア文化論Ⅱ	2後		2							2
		欧米文化論 I 欧米文化論 II	2前		2							2
		国際関係論	2後 3前		2							2
		文学	3前		2							1
		日本国憲法	3前		2							2
		国際経済論	3後		2							1
		心理学	3後		2							3
		基礎ゼミナール I	1前		1							17
		基礎ゼミナールⅡ	1後		1							16
		職業指導論	3前		2							1
<u> </u>		小計(38科目)	_	0	52	0	0	0	0	0	0	59
		微分積分 I	1前		2							4
		微分積分Ⅱ	1後		2							4
		線形代数I	1前		2							5
		線形代数Ⅱ	1後		2							5
		物理学Ⅰ	1前		2							7
専	理	物理学Ⅱ	1後		2							7
門	工学	物理学演習	1後		1							2
教育	基	物理学実験I	1前		1							4
部	礎科	物理学実験Ⅱ	1後		1							4
門	目	化学 I	1前		2							1
		化学Ⅱ	1後		2							1
		化学実験 I	1前		1							1
		化学実験 Ⅱ	1後		1							1
		地学 I	1前		2							1
		地学Ⅱ	1後		2							1
			•	_	_			_	_			

【令和5年度】

		3年及』	配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		英語コミュニケーション I	次 1前	修	択 1	由	授	授	師	教	手	担 5
		英語コミュニケーションⅡ			1							5
		英語コミュニケーションⅢ			1							4
		英語コミュニケーションIV			1							4
		プラクティカル・イングリッシュ I	3前		1							5
		プラクティカル・イングリッシュⅡ	3後		1							5
		ドイツ語 I	1前		1							1
		ドイツ語Ⅱ	1後		1							1
		ドイツ語Ⅲ	2前		1							1
		ドイツ語IV	2後		1							1
		フランス語 I	1前		1							1
		フランス語Ⅱ	1後		1							1
		フランス語Ⅲ	2前		1							1
		フランス語 IV 中国語 I	2後 1前		1							1 2
		中国語Ⅱ	1後		1							2
		中国語Ⅲ	2前		1							2
£	父	中国語IV	2後		1							2
4	総 合 表	体育科学 I	1前		1							6
基	Ė	体育科学Ⅱ	1後		1							6
码音	E K	体育科学Ⅲ	2前		1							5
	j	体育科学IV	2後		1							5
		人文科学基礎 I	1前		2							3
		人文科学基礎Ⅱ	1後		2							3
		社会科学基礎 I	1前		2							3
		社会科学基礎 II アジア文化論 I	1後 2前		2							3
		アジア文化論Ⅱ	2街		2							2
		欧米文化論 I	2前		2							2
		欧米文化論Ⅱ	2後		2							2
		国際関係論	3前		2							1
		文学	3前		2							1
		日本国憲法	3前		2							2
		国際経済論	3後		2							1
		心理学	3後		2							2
		基礎ゼミナール I	1前		1			1				20
		基礎ゼミナールⅡ	1後		1		0	1				17
		職業指導論	3前		2							1
L		小計(38科目)	_	0	52	0	0	1	0	0	0	65
		微分積分 I	1前		2							3
		微分積分Ⅱ	1後		2							3
		線形代数 I	1前		2							3
		線形代数Ⅱ	1後		2							3
		物理学 I	1前		2							7
<u>+</u>	T00	物理学Ⅱ	1後		2							7
専門	理工	物理学演習	1後		1							2
教	学基	物理学実験 I	1前		1							3
育	礎	物理学実験 Ⅱ	1後		1							3
部門	科目	化学 I	1前		2							1
'		化学Ⅱ	1後		2							1
		化学実験 I	1前		1							2
		化学実験Ⅱ	1後		1							2
		地学I	1前		2							1
		地学Ⅱ	1後		2							1

接来特目の名称 2		200	時又は届出時 <u>】</u> 	配	ì	单位数	it .	専任教員等の配置					
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学			授業科目の名称	当					准				兼任・兼
担待学実験 1後 1			III, 24 ctz BA Y	次	修		曲	授	教 授	飾	教	手	担
生物学実験 1 後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													2
													2
理工学販論 1前 2 3 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			生物学	1後		2							1
接所者倫理 コンピューターリテラシー 1前 2 1前 2 1前 2 1前 1 2 2 1 1前 1 2 1 1前 1 2 1 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			生物学実験	2前		1							1
2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			理工学概論	1前		2		3	2				10
1			技術者倫理	2後		2							2
### ### ### ### ### ### ### ### ### #		エ	コンピューターリテラシー	1前		2							2
世報 数学基礎検索習 I 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		学基											
動物理学基礎談習 1前		礎	数学基礎演習 I	1前			1						6
物理学基礎演習 I 1後		目	数学基礎演習 Ⅱ	1後			1						6
化学基礎検討器 1前			物理学基礎演習 I	1前			1						1
化学基礎検問日 1後			物理学基礎演習Ⅱ	1後			1						1
英語基礎演習			化学基礎演習 I	1前			1						1
実語基礎領習			化学基礎演習Ⅱ	1後			1						1
環境創造工学概論 I 前 2			英語基礎演習 I	1前			1						2
環境制造工学概論 I 1後 2 4 5 5 6 日			英語基礎演習Ⅱ	1後			1						2
東一門 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東			環境創造工学概論I	1前	2			4	5				2
中国 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日			環境創造工学概論Ⅱ	1後	2			4	5				2
中国			コミュニケーションスキル	3後		2							1
中国			応用数学										1
情報処理日 2億 2													1
情報処理日 2後 2			情報処理I										1
通 環境計測学 2後 2		<u>.</u>											1
測量学表習 36		开						1	2				ı .
専門教育部門 ・								'					
専門教育部門 地域環境調査実習 I 2後 1 5 5 5 環境創造工学実験 I 3歳 2 4 4 2 1 2													2
専門教育部門 地域環境調査実験 I 3後 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 3 1 2 2 1 1 2 3 1 2 2 1 1 2 3 1 2 2 1 1 2 3 1 2 2 1 1 2 3 1 2 2 1 1 2 3 1 2 2 1 1 2 3 1 2 2 1 1 2 3 1 2 2 1 1 2 3 1 2 2 1 1 2 3 1 2 3 1 2 2 1 1 2 3 1 2 2 2 2								_					
専門教育部門													
環境制造工学実験 1 後 2	_												
教養の								3					
電子・ (1) 日本 (1	教			-									
門													
環境エネルギー変換工学 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
Tan An													
再生可能エネルギー工学 3後 2 1 1													
Table T				- 124		_			1				
 ・ 有機材料工学 2後 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2													
1													
□ 無機材料合成工字 3前 2 1 1 2 3								1					
原標材料学 2前 2 1 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1													
## お料リサイクル 2後 2 1 2 1 2								1					
音源循環学 3前 2 1 2 1 2 1 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 1 3 1 2 1 2		循						1					
環境配慮創造設計学 3後 2 1 1		環						1					
環境保全学 2前 2 1 1													
環境分析学 2後 2 1 1			環境配慮創造設計学	3後		2		1					
水環境工学 3前 2 1 水処理学 3後 2 1 基礎生態学 2前 2 1 環境生態工学 2後 2 1 環境生態工学 3前 2 1 環境共生創造論 3後 2 1 環境気象学 3前 2 1 環境気象学 3前 2 1 環境リモートセンシング 3後 2 1 土壌地下水汚染学 3後 2 1 大間間 た環境創造設計学 2 2 居住環境創造設計学 I 2 2 選 居住環境創造設計学 I 2 2 選 居住環境創造設計学 I 3前 2 2			環境保全学			2			1				
水処理学 3後 2			環境分析学	2後		2			1				
基礎生態学 2前 2 1 2						2			1				
環境生態工学 2後 2 1 1 環境アセスメント 3前 2 1 環境アセスメント 3前 2 1 東境共生創造論 3後 2 1 東境気象学 3前 2 1 1 東境気象学 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									1				_
環境アセスメント 3前 2 1 環境共生創造論 3後 2 1 東境共生創造論 3後 2 1 1 東境気象学 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
環境 環境共生創造論 3後 2 1 1 2後 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 2 2 2 2				2後				1					
境 環境 3後 2 土壌 2後 2 1 環境気象学 3前 2 1 環境リモートセンシング 3後 2 1 土壌地下水汚染学 3後 2 1 デザイン図法 1後 2 2 人間 住環境創造設計学 2 2 居住環境創造設計学 I 2 2 2 居住環境創造設計学 I 3前 2 2 居住環境創造設計学 I 3前 2 2		ī=	環境アセスメント	3前		2		1					
生 加れ上子 2 1 環境気象学 3前 2 1 環境リモートセンシング 3後 2 1 土壌地下水汚染学 3後 2 1 ごデザイン図法 1後 2 2 情 住環境創造設計学 I 2 2 居住環境創造設計学 I 2 2 2 環 居住環境創造設計学 I 3前 2 2		境	環境共生創造論	3後		2							1
 環境リモートセンシング 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			流れ工学	2後		2		1					
土壌地下水汚染学 3後 2 1 デザイン図法 1後 2 2 仕環境創造設計学 2前 2 2 居住環境創造設計学 I 2 2 2 環境 居住環境創造設計学 I 3前 2 2			環境気象学	3前		2			1				
デザイン図法 1後 2 2 情 住環境創造設計学 2 前 2 店 居住環境創造設計学 I 2後 2 環 居住環境創造設計学 I 3前 2 2			環境リモートセンシング	3後		2			1				
人間 住環境創造設計学 2前 2 活動 居住環境創造設計学 I 2後 2 環 居住環境創造設計学 I 3前 2 2			土壤地下水汚染学	3後	L	2		L	1	L			L
間 住環境創造設計学 2前 2 話 居住環境創造設計学 I 2後 2 環境 居住環境創造設計学 I 3前 2 2			デザイン図法	1後		2		2					3
動 居住環境創造設計学 I 2後 2 2 環 居住環境創造設計学 I 3前 2 2		間	住環境創造設計学	2前		2		2					
境 居住來規劃這款訂子 11 3 11 2 2 2 2		活	居住環境創造設計学 I	2後		2		2					3
			居住環境創造設計学Ⅱ	3前		2		2					2
		-56	空間創造学	2前		2							1

【令和5年度】

日子			5年度』	配	ì	单位数	it .	声	任 数	昌笙	の配	置	兼任
地学実験 1 1 1 1 1 1 1 1 1	科区	日分	授業科目の名称	当					准				
生物学実験 1後 1 1 1 1 1 1 1 1	Ľ	71						授	教 授	師		手	兼担
生物学 大			地学実験 I	1前		1							2
生物学実験 2前 1			地学実験 Ⅱ	1後		1							2
世 中 学 学 教			生物学	1後		2							1
理工学報論 1前 2			生物学宝驗			1							1
接係者倫理 2 と 1 前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2								_					10
型工学 1								U	'				13
1		T00											1
基礎科目 1前		エ	コンピューターリテラシー	1前		2							2
要与基礎議習 1 1 前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		学生	データサイエンス・AI入門	1前		2							20
自 数字基礎(報目 1後 1 1 1 1 1 1 1 1		礎	数学基礎演習 I	1前			1						3
物理学基礎演習 1前			数学基礎演習Ⅱ	1後			1						3
物理学基礎演習 1後 1 1 1 1 1 1 1 1			物理学基礎演習I	1前			1						1
化学基礎深習 1前													'
中野教育部門													'
実語基礎演習							'						
英語基礎演習 1後			化字基礎演習Ⅱ	1後			1						1
環境制造工学販論 I 1前 2 16 6 4 1 0 1 1			英語基礎演習 I	1前			1						3
現境制造工学展論 1 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			英語基礎演習Ⅱ	1後			1						3
東西野野 1			環境創造工学概論 I	1前	2			6	4				1
中の			環境創造工学概論Ⅱ	1後	2			6	4				0
中の			コミュニケーションスキル	3後		2							1
株理・				- 12									
情報処理I 2前 2 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
東京													1
環境計測学 2後 2			情報処理I	2前		2							1
調量学表別			情報処理Ⅱ	2後		2							1
関		通	環境計測学	2後		2		1	0				
地域環境調査実習 I 2前			測量学	3前		2		1					
地域環境調査実習 I			測量学実習	3後		2		1	1				1
地域環境調査実習 I			地域環境調查室習 I					5	1				
環境創造工学実験 I 3前 2 4 0 1 1 1 3後 2 1 4 4 1 1 3 3 3 3 2 1 4 4 1 3 3 3 3 2 1 4 4 1 3 3 3 3 3 2 1 4 4 3 3 3 3 3 3 2 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3								4	_				
環境創造工学実験 II 1後 2								4					
(本)	専					2		4	0				1
育部門	教		環境創造工学実験Ⅱ	3後		2		1	4				
門	育		エネルギー環境論	1後		2			1				
エネルギー管理工学			省エネルギー学	2前		2			1				
エネルギーブロセスシステム設計 3後 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 1	["]		エネルギー管理工学	2後		2			1				
本ネルギープロセスシステム設計 3後 2 1 1 2 2 1 3 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1			環境エネルギー変換工学	3前		2			1				
再生可能エネルギー工学 3後 2 1 1 2 2 1 1 1 1 1			エネルギープロセスシステム設計			2			1				
T								_					•
		_							'				2
						2		1					
一		ル	有機材料工学	2後		2		1					
環境材料学 2前 2 1 1			無機材料合成工学	3前		2		1					1
環境材料学 2前 2 1 3 3 3 3 3 3 2 1 3 3 3 3 3 3 2 1 3 3 3 3		音	分離精製工学	3後		2		1					1
## 材料リサイクル 2後 2 1 3前 2 1		源	環境材料学	2前		2		1					
 資源循環学 環境配慮創造設計学 環境保全学 環境分析学 水環境工学 水処理学 基礎生態学 環境大生創造論 流れ工学 実境気象学 環境リモートセンシング 土壌地下木汚染学 大野ザイン図法 住環境創造設計学 I 居住環境創造設計学 I 居住環境創造設計学 I 日 <li< th=""><th></th><th></th><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></li<>													
環境配慮創造設計学 3後 2 1 1 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3													
環境保全学 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													•
環境分析学 2後 2 1 1								l '					3
水環境工学 3前 2													
水処理学 3後 2			環境分析学	2後		2			1				
基礎生態学 2前 2 1 2 1 2			水環境工学	3前		2			1				
環境生態工学 2後 2 1 2 1 2後 2 1 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2			水処理学	3後		2			1				
環境アセスメント 3前 2 1 0 0 2 2			基礎生態学	2前		2		1					
環境アセスメント 3前 2 1 0 0 2 2			環境生態工学	2後		2		1					
環境 環境共生創造論 3後 2 1 0 2 2後 2 0 2 2 0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			環境アセスメント			2		1					
現 東境気象学 環境気象学 環境気象学 環境リモートセンシング 大壊地下水汚染学 3後 2 1 1 3後 2 1 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		環											•
生 流化上学 2 セ		境井											
環境リモートセンシング 3後 2 1 0 1 上壌地下水汚染学 3後 2 1 0 4 位環境創造設計学 2前 2 1 3前 2 1 6 ほ環境創造設計学 I 3前 2 1 2 2 1 2 2 1 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1								0					2
土壌地下水汚染学 3後 2 1 0 プザイン図法 1後 2 1 住環境創造設計学 2前 2 1 店 3 2 1 場 居住環境創造設計学 I 3前 2 1 日 日 2 1 6 日 日 2 1 2			環境気象学	3前		2			1				
プザイン図法 1後 2 1 付間 活動 居住環境創造設計学 I 現 居住環境創造設計学 I 現 居住環境創造設計学 I 3前 2 1 1 2 1 2 1 2 2 2 1 2 2 1 2 2 1 3 2 1 2 2 2 3 2 1 2 2 2 3 2 2			環境リモートセンシング	3後		2			1				
人間 信環境創造設計学 1			土壤地下水汚染学	3後		2		1	0				
人間 信環境創造設計学 1			デザイン図法	1後		2		1					4
活動 居住環境創造設計学 I 2後 2 1 環境 居住環境創造設計学 I 3前 2 1		人間	住環境創造設計学					1					3
環境 居住環境創造設計学 II 3前 2 1 2 2		活											
境 居住來規劃起試計子 1 3月1 2		環											_
上印刷足ナ 【2								l '					
			工川別坦子	∠削		Z	<u> </u>						

「認可時マは屈出時】

<u></u>	6 HJ	<u> 時又は庙田時』</u>										
£:1	目		此当	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	1		次	條	択	ф	授	授	師	教	手	担
		環境文化論	2後		2		1					
		アーバンデザイン	3前		3		1					
		環境マネジメント	3後		2		1					
		快適性創造学 I	2前		2		1					
	١.	快適性創造学Ⅱ	2後		2		1					
	人間	環境創造設備学 I	3前		2		1					
	活動	環境創造設備学Ⅱ	3後		2		1					
専	環境	材料力学	2前		2			1				
門		構造力学 I	2後		2			1				
教育		構造力学Ⅱ	3前		2			1				
部		環境構造設計法	3後		3		1					
門		建設施工学	3後		2							1
		建設法規	3後		2							1
		環境倫理	1後		2		1					
		環境法	3前		2							1
	共通	インターンシップ	3前		1		1					
		ゼミナール	3後	2			5	5				
		卒業研究・卒業制作	4通	4			5	5				
		小計(93科目)	-	10	153	8	6	5	0	0	0	68
	合	計(131科目)	_	10	205	8	6	5	0	0	0	126

卒業要件及び履修方法

必修科目10単位,総合基礎部門の選択科目から20単位以上,専門教育部門の選択 科目から94単位以上を修得し,124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和5年度】

Г	科目		O 千皮』	配当	į	单位数	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼任
	区分		授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
\vdash	_			次	修	択	曲	授	授	ém	教	手	担
			環境文化論	2後		2		1					1
			アーバンデザイン	3前		3		1					5
			環境マネジメント	3後		2		0	1				
			快適性創造学 I	2前		2		0	1				0
			快適性創造学Ⅱ	2後		2		0	1				0
		人 間	環境創造設備学 I	3前		2		0	1				
		活動	環境創造設備学Ⅱ	3後		2		0	1				
車	ī	環境	材料力学	2前		2		1	0				
Pi	9		構造力学 I	2後		2		1	0				
教育	X F		構造力学Ⅱ	3前		2		1	0				
咅	ß		環境構造設計法	3後		3		1					1
P۱	1		建設施工学	3後		2							1
			建設法規	3後		2							1
			環境倫理	1後		2		0					1
			環境法	3前		2							1
		共 通	インターンシップ	3前		1		0	1				
			ゼミナール	3後	2			6	4				
			卒業研究・卒業制作	4通	4			6	4				
			小計(94科目)	-	10	155	8	6	4	0	0	0	92
	合計(132科目)				10	207	8	6	4	0	0	0	153

卒業要件及び履修方法

必修科目10単位,総合基礎部門の選択科目から20単位以上,専門教育部門の選択 科目から94単位以上を修得し,124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和3年度】

71.5			配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分		授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
-		英語コミュニケーション I	1前	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 5
		英語コミュニケーション I			1							5
		英語コミュニケーションⅢ	2前		1							4
		英語コミュニケーションIV			1							4
		プラクティカル・イングリッシュ I	3前		1							5
		プラクティカル・イングリッシュⅡ	3後		1							5
		ドイツ語 I	1前		1							1
		ドイツ語Ⅱ	1後		1							1
		ドイツ語Ⅲ	2前		1							1
		ドイツ語IV フランス語 I	2後 1前		1							1
		フランス語Ⅱ	1後		1							1
		フランス語Ⅲ	2前		1							1
		フランス語IV	2後		1							1
		中国語 I	1前		1							2
		中国語Ⅱ	1後		1							2
		中国語Ⅲ	2前		1							2
総		中国語IV	2後		1							2
合基		体育科学 I	1前		1							6
基礎		体育科学Ⅱ 体育科学Ⅲ	1後		1							6
部		体育科学IV	2前 2後		1							5 5
門		人文科学基礎 I	1前		2							3
		人文科学基礎Ⅱ	1後		2							3
		社会科学基礎 I	1前		2							3
		社会科学基礎Ⅱ	1後		2							3
		アジア文化論 I	2前		2							2
		アジア文化論Ⅱ	2後		2							2
		欧米文化論 I	2前		2							2
		欧米文化論Ⅱ 国際関係論	2後		2							2
		文学	3前 3前		2							1
		日本国憲法	3前		2							2
		国際経済論	3後		2							1
		心理学	3後		2							2
		基礎ゼミナール I	1前		1			1				20
		基礎ゼミナールⅡ	1後		1		0	1				16
		職業指導論	3前		2			•				1
		小計(38科目)	-	0	52	0	0	1	0	0	0	65
		微分積分 I	1前		2	_					_	3
		微分積分Ⅱ	1後		2							3
		線形代数 I	1前		2							3
		線形代数Ⅱ	1後		2							3
		物理学Ⅰ	1前		2							7
		物理学Ⅱ	1後		2							7
		物理学演習	1後		1							2
		物理学実験I	1前		1							4
専 3	理	物理学実験Ⅱ	1後		1							4
門 :	I	化学 I	1前		2							1
女	学 基	化学Ⅱ	1後		2							1
月月		化学実験 I	1前		1							2
	目	化学実験 Ⅱ	1後		1							2
		地学 I	1前		2							1
		地学Ⅱ	1後		2							1
		地学実験 I	1前		1							2
		地学実験Ⅱ	1後		1							2
		生物学	1後		2							1
		生物学実験	2前		1							1
		理工学概論	2 fil 1 前		2		0	1				
							٧	1				14
ш		技術者倫理	2後		2							1

<u> </u>	* 1H	3年度】	配	È	单位数	t	専	任教	員等	の配	置	兼
科 区		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
		英語コミュニケーションI	1前		1							5
		英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ	1後 2前		1							5 4
		英語コミュニケーションIV	2後		1							4
		プラクティカル・イングリッシュI	3前		1							2
		プラクティカル・イングリッシュⅡ	3後		1							2
		ドイツ語 I	1前		1							1
		ドイツ語 II ドイツ語 III	1後 2前		1							1
		ドイツ語IV	2後		1							1
		フランス語 I	1前		1							1
		フランス語Ⅱ	1後		1							1
		フランス語Ⅲ	2前		1							1
		フランス語 IV 中国語 I	2後 1前		1							1 2
		中国語Ⅱ	1後		1							2
		中国語Ⅲ	2前		1							2
糸	爸	中国語IV	2後		1							2
差	i E	体育科学 I 体育科学 II	1前		1							6
码	楚	体育科学Ⅲ 体育科学Ⅲ	1後 2前		1							6 5
台	报	体育科学Ⅳ	2後		1							5
'	1	人文科学基礎 I	1前		2							3
		人文科学基礎Ⅱ	1後		2							3
		社会科学基礎 I 社会科学基礎 II	1前 1後		2							3
		アジア文化論I	2前		2							2
		アジア文化論Ⅱ	2後		2							2
		欧米文化論 I	2前		2							2
		欧米文化論 Ⅱ 国際関係論	2後		2							2
		文学	3前 3前		2							1
		日本国憲法	3前		2							2
		国際経済論	3後		2							1
		心理学	3後		2							3
		基礎ゼミナール I	1前		1			1				17
		基礎ゼミナールⅡ	1後		1		1	1				15
		職業指導論	3前	_	2							1
		小計(38科目) 微分積分 I	_ 1前	0	52 2	0	1	2	0	0	0	60 4
		微分積分Ⅱ	1後		2							4
		線形代数 I	1前		2							5
		線形代数Ⅱ	1後		2							5
		物理学Ⅰ	1前		2							7
		物理学Ⅱ 物理学演習	1後		2							7
		物理字演首 物理学実験 I	1後 1前		1							2 5
		物理学実験Ⅱ	1後		1							5
専門	理	化学 I	1前		2							1
門教	工学	化学Ⅱ	1後		2							1
育	基礎	化学実験 I	1前		1							2
部門	科目	化学実験Ⅱ	1後		1							2
		地学 I	1前		2							1
		地学Ⅱ	1後		2							1
		地学実験 I	1前		1							2
		地学実験 Ⅱ	1後		1							2
		生物学	1後		2							1
		生物学実験	2前		1							1
		理工学概論	1前		2		1	0				13
		技術者倫理	2後		2							1

	・ 					女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 区		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准数	講	助	助	
			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
		コンピューターリテラシー	1前		2							2
		データサイエンス・AI入門	1前		2							20
		数学基礎演習 I	1前			1						3
	理工	数学基礎演習Ⅱ	1後			1						3
	学	物理学基礎演習 I	1前			1						1
	基礎	物理学基礎演習Ⅱ	1後			1						1
	科目	化学基礎演習 I	1前			1						1
	_	化学基礎演習Ⅱ	1後			1						1
		英語基礎演習 I	1前			1						3
		英語基礎演習 Ⅱ	1後			1						3
		環境創造工学概論I	1前	2			5	4				1
		環境創造工学概論Ⅱ	1後	2			5	5				0
		コミュニケーションスキル		_	2		٠	J				1
			3後									
		応用数学	2前		2							1
		確率統計学	2前		2							1
		情報処理I	2前		2							1
	共通	情報処理Ⅱ	2後		2							1
	理	環境計測学	2後		2		0	1				
		測量学	3前		2		1	0				
		測量学実習	3後		2		1	1				1
		地域環境調査実習 I	2前		1		4	5				
		地域環境調査実習Ⅱ	2後		1		3	4				
		環境創造工学実験 I	3前		2		3	1				
		環境創造工学実験Ⅱ	3後		2		1	3				
		エネルギー環境論	1後		2			1				
		省エネルギー学	2前		2			1				
		エネルギー管理工学	2後		2			1				
#		環境エネルギー変換工学	3前		2			1				
専門		エネルギープロセスシステム設計			2			1				
教		再生可能エネルギー工学	3後		2		0	1				2
育部	ı	化学工学	2前		2		1	•				_
門	ネ	有機材料工学	2後		2		1					
	ルギー	無機材料合成工学	3前		2		1					4
		分離精製工学	3後		2		1					
	資源				_		'					'
	循	環境材料学	2前		2							
	環	材料リサイクル	2後		2		1					
		資源循環学	3前		2		1					
		環境配慮創造設計学	3後		2		1					3
		環境保全学	2前		2			1				
		環境分析学	2後		2			1				
		水環境工学	3前		2			1				
		水処理学	3後		2			1				
		基礎生態学	2前		2		1					
		環境生態工学	2後		2		1					
		環境アセスメント	3前		2		1					
	環境	環境共生創造論	3後		2		1					0
	共生	流れ工学	2後		2		0					2
	-	環境気象学	3前		2			1				
		環境リモートセンシング	3後		2			1				
		土壌地下水汚染学	3後		2		1	0				
		デザイン図法	1後		2		÷	Ť				4
		住環境創造設計学	2前		2		1					2
		居住環境創造設計学 I			2							5
	人間		2後									
	活	居住環境創造設計学 II	3前		2		Ι'					2
	動環	空間創造学	2前		2		١.					1
	境	環境文化論	2後		2		1					
		アーバンデザイン	3前		3		1					5
		環境マネジメント	3後		2		0	1				
		快適性創造学 I	2前		2		0					1

【令和3年度】

		O — IX I	配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科区		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
	,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
		コンピューターリテラシー	1前		2							2
		数学基礎演習 I	1前			1						5
	理工	数学基礎演習Ⅱ	1後			1						5
	学基	物理学基礎演習 I	1前			1						1
	礎科	物理学基礎演習Ⅱ	1後			1						1
	目	化学基礎演習 I	1前			1						1
		化学基礎演習Ⅱ	1後			1						1
		英語基礎演習 I	1前			1						3
		英語基礎演習 Ⅱ	1後			1						3
		環境創造工学概論I	1前	2			3	5				1
		環境創造工学概論Ⅱ	1後	2			4	5				0
		コミュニケーションスキル	3後		2							1
		応用数学	2前		2							1
		確率統計学	2前		2							1
		情報処理I	2前		2							1
	共	情報処理Ⅱ	2後		2							1
	通	環境計測学	2後		2		1	2				
		測量学	3前		2			1				
		測量学実習	3後		2			2				2
		地域環境調査実習I	2前		1		3	5				
		地域環境調査実習Ⅱ	2後		1		4	5				
		環境創造工学実験I	3前		2		3	1				
		環境創造工学実験Ⅱ	3後		2			4				
		エネルギー環境論	1後		2			1				
		省エネルギー学	2前		2			1				
		エネルギー管理工学	2後		2			1				
専		環境エネルギー変換工学	3前		2			1				
門 教		エネルギープロセスシステム設計	3後		2			1				
育		再生可能エネルギー工学	3後		2		1					
部門	エネ	化学工学	2前		2		1					
1 1	ルギ	有機材料工学	2後		2		1					
	Ì	無機材料合成工学	3前		2		1					
	資	分離精製工学	3後		2		1					
	源循	環境材料学	2前		2		1					
	環	材料リサイクル	2後		2		1					
		資源循環学	3前		2		1					
		環境配慮創造設計学	3後		2		1					
		環境保全学	2前		2			1				
		環境分析学	2後		2			1				
		水環境工学	3前		2			1				
		水処理学	3後		2			1				
		基礎生態学	2前		2		1					
		環境生態工学	2後		2		1					
	環	環境アセスメント	3前		2		1					
	境	環境共生創造論	3後		2							1
	共生	流れ工学	2後		2		1					2
		環境気象学	3前		2			1				
		環境リモートセンシング	3後		2			1				
		土壤地下水汚染学	3後		2			1				
		デザイン図法	1後		2		1					4
		住環境創造設計学	2前		2		0					2
	人	居住環境創造設計学 I	2後		2		1					4
	間	居住環境創造設計学Ⅱ	3前		2		1					2
	活動	空間創造学	2前		2							1
	環境	環境文化論	2後		2		1					
		アーバンデザイン	3前		3		1					
		環境マネジメント	3後		2		0					
		快適性創造学 I	2前		2		0					1

		· - /////	_			-	_					*
∓:i	目		配当年	Ě	单位数	Į.	専	任教	員等	の配	置	兼任
	分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准	講	助	助	*
			次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
		快適性創造学Ⅱ	2後		2		0					1
		環境創造設備学I	3前		2		0	1				
	١.	環境創造設備学Ⅱ	3後		2		0	1				
	人間	材料力学	2前		2			1				
	活動	構造力学 I	2後		2			1				
車	環境	構造力学Ⅱ	3前		2			1				
専門が	"	環境構造設計法	3後		3		1					1
教育		建設施工学	3後		2							1
部		建設法規	3後		2							1
門		環境倫理	1後		2		0					1
		環境法	3前		2							1
	共通	インターンシップ	3前		1		0	1				
		ゼミナール	3後	2			5	5				
		卒業研究・卒業制作	4通	4			5	5				
		小計(94 科目)	ı	10	155	8	5	5	0	0	0	95
	合計(132科目)			10	207	8	5	5	0	0	0	156

卒業要件及び履修方法

必修科目10単位,総合基礎部門の選択科目から20単位以上,専門教育部門の選択 科目から94単位以上を修得し,124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:49単位(年間))

【令和3年度】

科	_		配当	<u>í</u>	单位数	<u></u> ጀ	専	任教	員等	の配	置	兼任
	日 分	授業科目の名称	年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
		快適性創造学Ⅱ	2後		2		0					1
		環境創造設備学I	3前		2		0					
	١.	環境創造設備学Ⅱ	3後		2		0					
	人間	材料力学	2前		2			1				
	活動	構造力学 I	2後		2			1				
専	環境	構造力学Ⅱ	3前		2			1				
門		環境構造設計法	3後		3		1					
教育		建設施工学	3後		2							1
部		建設法規	3後		2							1
門		環境倫理	1後		2		0					1
		環境法	3前		2							1
	共通	インターンシップ	3前		1		1					
		ゼミナール	3後	2			4	5				
		卒業研究・卒業制作	4通	4			4	5				
		小計(93科目)	-	10	153	8	4	5	0	0	0	75
	合	計(131科目)	_	10	205	8	4	5	0	0	0	132

卒業要件及び履修方法

必修科目10単位,総合基礎部門の選択科目から20単位以上,専門教育部門の選択 科目から94単位以上を修得し,124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限:49単位(年間))

£: □			配当	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分		授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		英語コミュニケーションI		修	択	由	授	授	師	教	手	担4
		英語コミュニケーションⅡ	1 13 3									2
		英語コミュニケーションⅡ			1							4
		英語コミュニケーションIV			1							4
		プラクティカル・イングリッシュ 1	3前		1							2
		プラクティカル・イングリッシュI	3後		1							2
		ドイツ語 I	1前		1							
		ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ	1後		1							
		ドイツ語IV	2前 2後		1							
		フランス語 I	1前		1							
		フランス語Ⅱ	1後		1							
		フランス語Ⅲ	2前		1							
		フランス語IV	2後		1							
		中国語 I 中国語 II	1前		1							1
		中国語Ⅲ	1後 2前		1							:
		中国語IV	2後		1							
		体育科学 I	1前		1							į
彩		体育科学Ⅱ	1後		1							ļ
占	į.	体育科学Ⅲ	2前		1							į
碌		体育科学IV	2後		1							ļ
音		人文科学基礎 I	1前		2							
Ċ	•	人文科学基礎Ⅱ	1後		2							:
		社会科学基礎 I	1前		2							l ;
		社会科学基礎 Ⅱ	1後		2							l :
		アジア文化論 I	2前		2							
		アジア文化論Ⅱ	2後		2							
		欧米文化論 I	2前		2							
		欧米文化論Ⅱ	2後		2							
		国際関係論	3前		2							
		文学	3前		2							
		日本国憲法	3前		2							١.
		国際経済論	3後		2							
		心理学	3後		2							
		基礎ゼミナール I	1前		1			2				1
		基礎ゼミナールⅡ					1	2				' 1
		職業指導論	1後		1		'	2				
		小計(38科目)	3削	0	2 52	0	1	2	0	0	0	55
		微分積分 I	1前	_	2	U	<u> </u>		-	-	U	-
		微分積分Ⅱ	1後		2							
		線形代数 I	1前		2							
		線形代数Ⅱ	1後		2							1
		物理学 I	1前		2							
		物理学Ⅱ	1後		2							
		物理学演習	1後		1							
		物理学実験 I	1前		1							
専	理	物理学実験 Ⅱ	1後		1							
門	エ	化学 I	1前		2							
教育	学基	化学Ⅱ	1後		2							
育部	礎科	化学実験 I	1前		1							1
門	目	化学実験Ⅱ	1後		1							1
		地学 I	1前		2							
		地学Ⅱ	1後		2							
		地学実験 I	1前		1							1
		地学実験Ⅱ	1後		1							:
		生物学	1後		2							-
		生物学実験	2前		1							
	Ì	vm 224 Junt 344	1前		2		3	2				1
		理工学概論	ויווי		_		_	_				'

科目		一番 一	配当		单位数			任教				兼任
区分		授業科目の名称	年次	必	選	自由	教	准教	講	助	助工	兼
		コンピューターリテラシー	1前	修	2	曲	授	授	師	教	手	2
		数学基礎演習 I	1前			1						ŧ
	理工	数学基礎演習Ⅱ	1後			1						5
	学基	物理学基礎演習 I	1前			1						1
	礎 科	物理学基礎演習Ⅱ	1後			1						1
	目	化学基礎演習 I 化学基礎演習 Ⅱ	1前			1						1
		大語基礎演習 I	1後 1前			1						2
		英語基礎演習 II	1後			1						2
-		環境創造工学概論I	1前	2			5	5				1
		環境創造工学概論Ⅱ	1後	2			5	5				(
		コミュニケーションスキル	3後		2							1
		応用数学	2前		2							1
		確率統計学	2前		2							1
		情報処理I	2前		2							1
	共通	情報処理Ⅱ	2後		2							1
	~=	環境計測学	2後		2		1	2				
		測量学実習	3前 3後		2			1 2				2
		地域環境調査実習 I	2前		1		5	5				_
		地域環境調査実習Ⅱ	2後		1		5	5				
		環境創造工学実験I	3前		2		3	1				
		環境創造工学実験Ⅱ	3後		2			4				
		エネルギー環境論	1後		2			1				
		省エネルギー学	2前		2			1				
		エネルギー管理工学	2後		2			1				
専		環境エネルギー変換工学	- 13 3		2			1				
門		エネルギープロセスシステム設計 再生可能エネルギー工学	- 1		2			1				
教育	I	化学工学	3後 2前		2		1					
部門	ネル	有機材料工学	2後		2		1					
L.1	ギー	無機材料合成工学	3前		2		1					
	· 資	分離精製工学	3後		2		1					
	源循	環境材料学	2前		2		1					
	環	材料リサイクル	2後		2		1					
		資源循環学	3前		2		1					
		環境配慮創造設計学	3後		2		1					
		環境保全学	2前		2			1				
		環境分析学	2後		2			1				
		水環境工学水処理学	3前 3後		2			1				
}		基礎生態学	2前		2		1					
		環境生態工学	2後		2		1					
		環境アセスメント	3前		2		1					
	環境	環境共生創造論	3後		2							1
	共生	流れ工学	2後		2		1					
		環境気象学	3前		2			1				
		環境リモートセンシング	3後		2			1				
ŀ		土壌地下水汚染学	3後		2			1				Ļ
		デザイン図法 住環境創造設計学	1後 2前		2		2					3
		任 環境 制造 設計学 I	2削		2		2					3
	人	居住環境創造設計学Ⅱ 居住環境創造設計学Ⅱ	3前		2		2					2
	間活	空間創造学	2前		2		_					1
	動環	環境文化論	2後		2		1					
	境	アーバンデザイン	3前		3		1					
		環境マネジメント	3後		2		1					
		快適性創造学 I	2前		2		1					
		快適性創造学Ⅱ	2後		2	l	1	l	l	l		

科目			配当	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
区分		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	*
			次	修	択	ф	授	授	師	教	手	兼 担
		環境創造設備学I	3前		2		1					
	人	材料力学	2前		2			1				
	間活	構造力学 I	2後		2			1				
١. ١	動	構造力学Ⅱ	3前		2			1				
専門	環境	環境構造設計法	3後		3		1					
教	,,,	建設施工学	3後		2							1
育部		建設法規	3後		2							1
門門		環境倫理	1後		2		0					1
		環境法	3前		2							1
	共通	インターンシップ	3前		1		1					
		ゼミナール	3後	2			5	5				
		卒業研究・卒業制作	4通	4			5	5				
		小計(93科目)	_	10	153	8	6	5	0	0	0	55
	合	計(131科目)	_	10	205	8	6	5	0	0	0	112

必修科目10単位,総合基礎部門の選択科目から20単位以上,専門教育部門の選択 科目から94単位以上を修得し、124単位以上修得すること。

(履修科目の登録の上限:49単位(年間))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の于51」の「致自跡性守い版文」とは認めています。 ・「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を ・「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
 - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。

 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)
 - 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

- ■開講クラス数の変更により、以下のとおり教員配置を変更。

- ■開講クラス数の変更により、以下のとおり教員配置を変更。
 「英語コミュニケーションⅡ」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
 「体育科学Ⅱ」の兼任・東担教員を「6」から「5」に変更。
 「人文科学基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「6」から「5」に変更。
 「社会科学基礎Ⅰ」「人文科学基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「2」から「3」に変更。
 「社会科学基礎Ⅰ」「社会科学基礎Ⅱ」の兼任・兼担教員を「2」から「3」に変更。
 「微分積分Ⅰ」「微分積分Ⅱ」の兼任・兼担教員を「4」から「2」に変更。
 「線形代数Ⅱ」の兼任・敷担教員を「5」から「2」に変更。
 「物理学Ⅰ」の兼任・兼担教員を「7」から「1」に変更。
 「物理学Ⅰ」の兼任・兼担教員を「7」から「1」に変更。

- 「物理学演習」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
- ■教育効果向上のため、以下のとおり教員配置を変更。
- ・「基礎ゼミナールⅡ」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に、准教授を「0」から「2」に変更。 ・「基礎ゼミナールⅡ」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に、准教授を「0」から「2」に変更。

- ■時間割編成の都合により、以下のとおり教員配置を変更。
 ・「基礎ゼミナールⅠ」の兼任・兼担教員を「17」から「16」に変更。
 ・「基礎ゼミナールⅡ」の兼任・兼担教員を「16」から「15」に変更。

- ・「化学実験 I 」 「化学実験 I 」 の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
 ・「数学基礎演習 I 」「数学基礎演習 I 」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。
 ・「環境創造工学概論 I 」の専任教員等のうち、教授を「4」から「5」に、兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
 ・「環境創造工学概論 I 」の専任教員等のうち、教授を「4」から「5」に、兼任・兼担教員を「2」から「0」に変更。
 ・「環境創造工学概論 I 」の専任教員等のうち、教授を「1」から「0」に、兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。

【令和3年度】

- 【令和3年度】
 ■時間割編成の都合により、以下のとおり教員配置を変更。
 ・「基礎ゼミナールI」の専任教員等のうち、教授を「1」から「0」に、兼任・兼担教員を「16」から「17」に変更。
 ・「基礎ゼミナールI」の専任教員等のうち、推教授を「2」から「1」に変更。
 ・「神理学実験I」「物理学実験I」の兼任・兼担教員を「4」から「5」に変更。
 ・「理工学概論」の専任教員等のうち、教授を「3」から「1」、推教授を「2」から「0」に、兼任・兼担教員を「10」から「13」に変更。
 ・「技術者倫理」の兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
 ・「英語基礎演習I」「英語基礎演習I」の兼任・兼担教員を「2」から「3」に変更。
 ・「環境創造工学概論 I」の専任教員等のうち、教授を「5」から「3」に変更。
 ・「環境創造工学概論 I」の専任教員等のうち、教授を「5」から「4」に変更。
 ・「地域環境調査実習 I」の専任教員等のうち、教授を「5」から「4」に変更。
 ・「地域環境調査実習 I」の専任教員等のうち、教授を「5」から「4」に変更。
 ・「地域環境調査実習 I」の専任教員等のうち、教授を「5」から「4」に変更。
 ・「ボイン図法」の専任教員等のうち、教授を「5」から「1」に、兼任・兼担教員を「3」から「4」に変更。
 ・「デザイン図法」の専任教員等のうち、教授を「2」から「1」に、兼任・兼担教員を「0」から「2」に変更。
 ・「信環境創造設計学」の専任教員等のうち、教授を「2」から「1」に、兼任・兼担教員を「0」から「4」に変更。
 ・「民住環境創造設計学 I」の専任教員等のうち、教授を「2」から「1」に、兼任・兼担教員を「0」から「4」に変更。
 ・「快適性創造設計学 I」の専任教員等のうち、教授を「2」から「1」に、兼任・兼担教員を「0」から「4」に変更。 ・「快適性創造学Ⅱ」「快適性創造学Ⅱ」の専任教員等のうち、教授を「1」から「0」に、兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。 ・「ゼミナール」の専任教員等のうち、教授を「5」から「4」に変更。 ・「卒業研究・卒業制作」の専任教員等のうち、教授を「5」から「4」に、兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。

 - ■開講クラス数の変更により、以下のとおり教員配置を変更。
- ■開講グラス数の変更により、以下のとおり教員配置を変更。

 「英語コミュニケーションI」「英語コミュニケーションII」の兼任・兼担教員を「4」から「5」に変更。

 「体育科学I」「体育科学II」の兼任・兼担教員を「5」から「6」に変更。

 「人文科学基礎I」「人文科学基礎II」の兼任・兼担教員を「2」から「3」に変更。

 「微分積分I」「微分積分II」の兼任・兼担教員を「2」から「4」に変更。

 「線形代数I」「線形代数II」の兼任・兼担教員を「2」から「5」に変更。

 「物理学II」「物理学II」の兼任・兼担教員を「1」から「7」に変更。

- ・「物理学演習」の兼任・兼担教員を「1」から「2」に変更。

- ■採用予定教員の就任辞退により、以下のとおり令和4年度以降開講科目の教員配置を変更。 ・「居住環境創造設計学Ⅱ」の専任教員等のうち、教授を「2」から「1」に変更。 ・「環境マネジメント」「環境創造設備学Ⅰ」「環境創造設備学Ⅱ」の専任教員等のうち、教授を「1」から「0」に変更。

- ■学則改正により、以下のとおり科目を追加。
- ・専門教育部門の理工学基礎科目に「データサイエンス・AI入門」を追加。

- ■時間割編成の都合により、以下のとおり教員配置を変更。
 ・「基礎ゼミナールI」の兼任・兼担教員を「17」から「20」に変更。
 ・「基礎ゼミナールI」の専任教員等のうち、教授を「1」から「0」に、兼任・兼担教員を「15」から「16」に変更。
 ・「微分積分 I」「微分積分 I」の兼任・兼担教員を「4」から「3」に変更。
 ・「線形代数 I」「線形代数 II」の兼任・兼担教員を「5」から「3」に変更。

- ・「線形代数 I 」「線形代数 I 」の兼任・兼担教員を「5」から「3」に変更。
 ・「物理学実験 I 」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
 ・「地理学実験 I 」の兼任・兼担教員を「5」から「4」に変更。
 ・「理工学概論」の専任教員等のうち、教授を「1」から「0」、准教授を「0」から「1」に、兼任・兼担教員を「13」から「14」に変更。
 ・「環境創造工学概論 I 」の専任教員等のうち、教授を「5」から「5」、准教授を「5」から「4」に変更。
 ・「環境創造工学概論 I 」の専任教員等のうち、教授を「4」から「5」、准教授を「5」から「4」に変更。
 ・「環境創造工学概論 I 」の専任教員等のうち、教授を「4」から「5」、准教授を「5」から「1」に変更。
 ・「環境計測学」の専任教員等のうち、教授を「1」から「0」、准教授を「2」から「1」に変更。
 ・「測量学」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」、准教授を「2」から「0」に変更。
 ・「測量学実習」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」、准教授を「2」から「1」に、兼任・兼担教員を「2」から「1」に変更。
 ・「地域環境調査実習 I 」の専任教員等のうち、教授を「3」から「4」に変更。
 ・「地域環境調査実習 I 」の専任教員等のうち、教授を「4」から「3」、准教授を「5」から「4」に変更。
 ・「環境創造工学実験 I 」の専任教員等のうち、教授を「6」から「1」、准教授を「4」から「3」に変更。
 ・「環境創造工学実験 I 」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」、准教授を「6」から「1」に、兼任・兼担教員を「0」から「2」に変更。 に変更
- 「無機材料合成工学」の兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。

- ・「無機材料合成工学」の兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。
 ・「分離精製工学」の兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。
 ・「環境配慮創造設計学」の兼任・兼担教員を「0」から「3」に変更。
 ・「環境共生創造論」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
 ・「流れ工学」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
 ・「流れ工学」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に、准教授を「1」から「0」に変更。
 ・「土壌地下汚染学」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に変更。
 ・「住環境創造設計学」」の専任教員等のうち、教授を「0」から「5」に変更。
 ・「居住環境創造設計学」の専任教員等のうち、教授を「0」から「5」に変更。
 ・「環境マネジメント」の専任教員等のうち、准教授を「0」から「1」に変更。
 ・「環境創造設備学 I 」「環境創造設備学 II 」の専任教員等のうち、准教授を「0」から「1」に変更。
 ・「環境構造設計法」の兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。
 ・「環境構造設計法」の兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。
 ・「ではミナール」の専任教員等のうち、教授を「1」から「5」に変更。
 ・「で業研究・卒業制作」の専任教員等のうち、教授を「4」から「5」に変更。

■開講クラス数の変更により、以下のとおり教員配置を変更。

- ■所論アンハ気が及文上におり、以「ひこむり教員は日と及文。 ・「心理学」の兼任・兼担教員を「3」から「2」に変更。 ・「プラクティカル・イングリッシュⅠ」「プラクティカル・イングリッシュⅡ」の兼任・兼担教員を「2」から「5」に変更。

【令和5年度】

- ■時間割編成の都合により、以下のとおり教員配置を変更。

- ■時間割編成の都合により、以下のとおり教員配置を変更。
 ・「基礎ゼミナールⅡ」の兼任・兼担教員を「16」から「17」に変更。
 ・「物理学実験Ⅰ」の兼任・兼担教員を「4」から「3」に変更。
 ・「物理学実験Ⅱ」の兼任・兼担教員を「4」から「3」に変更。
 ・「理工学概論」の兼任・兼担教員を「14」から「13」に変更。
 ・「理工学概論Ⅰ」の専任教員等のうち、教授を「5」から「6」に変更。
 ・「環境創造工学概論Ⅰ」の専任教員等のうち、教授を「5」から「6」に、准教授を「5」から「4」に変更。
 ・「環境計測学」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に、准教授を「1」から「0」に変更。
 ・「地域環境調査実習Ⅰ」の専任教員等のうち、教授を「4」から「5」に、准教授を「5」から「4」に変更。
 ・「地域環境調査実習Ⅱ」の専任教員等のうち、教授を「4」から「5」に、准教授を「5」から「4」に変更。
 ・「環境創造工学実験Ⅰ」の専任教員等のうち、教授を「3」から「4」に、准教授を「1」から「0」に変更。 変更。
- 「環境創造工学実験Ⅱ」の専任教員等のうち、准教授を「3」から「4」に変更。

- ・「環境創造工学実験Ⅱ」の専任教員等のうち、准教授を「3」から「4」に変更。
 ・「住環境創造設計学Ⅰ」の兼任・兼担教員を「2」から「3」に変更。
 ・「居住環境創造設計学Ⅰ」の兼任・兼担教員を「5」から「6」に変更。
 ・「環境文化論」の兼任・兼担教員を「0」から「1」に変更。
 ・「味適性創造学Ⅰ」の専任教員等のうち、准教授を「0」から「1」に、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
 ・「快適性創造学Ⅱ」の専任教員等のうち、准教授を「0」から「1」に、兼任・兼担教員を「1」から「0」に変更。
 ・「快適性創造学Ⅱ」の専任教員等のうち、推教授を「0」から「1」に、推好授を「1」から「0」に変更。
 ・「構造力学Ⅰ」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に、准教授を「1」から「0」に変更。
 ・「構造力学Ⅱ」の専任教員等のうち、教授を「0」から「1」に、准教授を「1」から「0」に変更。
 ・「横造力学Ⅱ」の専任教員等のうち、教授を「5」から「6」に、准教授を「5」から「4」に変更。
 ・「で業研究・卒業制作」の専任教員等のうち、教授を「5」から「6」に、准教授を「5」から「4」に変更。

- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

I		設置時	の計画			変更	状況		備考
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	州 右
	4 科目	119 科目	8 科目	131 科目	科目	科目	科目	科目	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目滅の場合:△1)
 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3					·	

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

	_	

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。 (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区分				内			!			備考
(1)	区分		専	用	共	用		用する他の 校等の専用		計	寄宿舎(ラグビー部合宿所) 用地取得による増加(2)
	校舎敷地	<u>t</u>		, 686. 73 m [‡] , 513. 63 m [‡]		0. 00m²		0.00)mi	186, 686. 73 m 187, 513, 63 m	
校	運動場用地		167	, 348. 29m²		0. 00m²		0.00)m²	167, 348. 29 m	
12	小 計			, 035. 02 m [‡] , 861. 92 m ²		0. 00 m²		0.00)m [®]	354, 035. 02 m 354, 861. 92 m	
地等	その他		130	, 184. 42㎡ , 165. 60㎡ , 642. 60㎡		0. 00 m²		0.00)m [*]	129, 184. 42m 130, 165. 60m 129, 642. 60m	
4	合 計		485	, 184. 42㎡ , 027. 52㎡ , 504. 52㎡		0. 00m²		0.00)m²	483, 184. 42 m 485, 027. 52 m 484, 504. 52 m	-
			専	用	共	用		用する他の 校等の専用		計	建物建て替え(建設及び取壊 し)による減少 (2) 面積再測定に伴う変更 (3)
(2) 校	舎		242 242	, 646. 20㎡ , 001. 83㎡ , 340. 06㎡ , 223. 45㎡		0. 00m²		0. 00)m²	241, 646. 20m 242, 001. 83m 242, 340. 06m 244, 223. 45m	建物建て替え(建設及び取壊 し)及び面積再測定に伴う変 更(4)
			(248, 832. (232, 775. (232, 771. (234, 668.	42 m²) 09m²)	(0.	00㎡)		(0.00m³)	(232 (232	, 832. 76㎡) , 775. 42㎡) , 771. 09㎡) , 668. 04㎡)	
		講	義室	演習	室室	実験実習	室	情報処理学習	習施設 請	学学習施設	大学全体 建物建設による室数の増加
(3) 教	室 等		154室 148室 141室		162室 164室 162室 148室		362室 261室 262室 271室	17 13 (補助職員1	24室	5室 6 4 4 4 助職員 6 人)	(2) 採用状況並びに業務委託先の変更による補助職員数の変更(2) 運用実態の精査に伴う室数の変更(3) 教育効果向上並びにコロナににおける採用計画の見直に伴う補助職員数の変更(3) 建物建設及び運用実態の精査に伴う室数の変更(4)
				新設学部	等の名称			室	数		専任教授1名が就任辞退のた
(4) 専	任教員研究室		理二	工学部 環	境創造工学	卢科		11 g 14	l.	室	(4) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7
		3	図 書	学術	雑誌			坦陆党资料	機械・器具	標本	視聴覚資料は学部単位での特 定不能なため、大学全体の数
(5)	新設学部等 の名称	〔う	ち外国書〕	〔うちタ	/国書〕	電子ジャー	ナル	視聴覚資料	放	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	大学全体 図書
			₩		種	〔うち外国	書〕	点	,	点	1, 256, 534 [389, 196] 1, 229, 151 [385, 930] 1, 196, 810 [379, 956]
図書・飢	理工学部	109, 8 108, 6 106, 5	94 (17, 307) 49 (17, 287) 76 (17, 268) 75 (17, 165) 85 (17, 162)	8, 892 10, 891 8, 923	[8, 789] [8, 671] [10, 779] [8, 826] [13, 068]	8, 727 [8 8, 692 [8 10, 698 [10 8, 761 [8 12, 998 [12	, <mark>671)</mark> , 691) , 755)	30, 770 30, 652 29, 168 28, 672 28, 739	3, 260 3, 843 3, 980 4, 592 4, 677	11 18 20 25 47	1, 194, 531 (379, 070) 学術雑誌 26, 544 (25, 668) 20, 843 (20, 003) 21, 926 (21, 610) 17, 668 (16, 878) 電子ジャーナル 25, 286 (25, 263) 19, 602 (19, 577) 21, 139 (21, 123) 16, 382 (16, 375)
設備	環境創造工学科	109, 8 108, 6 106, 5	94 [17, 307] 49 [17, 287] 76 [17, 268] 75 [17, 165] 85 [17, 162]	8, 892 10, 891 8, 923	[8, 789] [8, 671] [10, 779] [8, 826] [13, 068]	8, 727 [8 8, 692 [8 10, 698 [10 8, 761 [8 12, 998 [12	, <mark>671)</mark> , 691) , 755)	30, 770 30, 652 29, 168 28, 672 28, 739	(3, 399) -(3, 565) -(3, 467) -(3, 839) -(3, 942)	(16) -(17) -(22) -(44)	10,362 (10,313) 機械・器具 801 824 794 720 711

図書・		11		110, 694 (17, 30 109, 849 (17, 28 108, 676 (17, 26 106, 575 (17, 16 106, 185 (17, 16	7) 8, 892 8) 10, 891 (5) 8, 923	(8, 826)	8 <mark>, 692</mark> 10, 698 8, 761	[8, 707] [8, 671] [10, 691] [8, 755] [12, 992]	7 2	30, 770 30, 652 29, 168 28, 672 28, 739	3, 260 3, 843 3, 980 4, 592 4, 677		18 20 25 47	整備計画変更等による図書、 学術雑誌、電子ジャール、機 械・器具及び標本の変更 (2) 集計方法の見直しに伴う学術 雑誌、電子ジャーナルの変更 (3) 整備計画変更変更(3) 整備計画変更度(3) 整備計画変更に伴う図書、学 術雑誌、得聴管眷料の変更
設 備		БI		110, 694 [17, 30 109, 849 [17, 28 108, 676 [17, 26 106, 575 [17, 16 106, 185 [17, 16	7) 8, 892 8) 10, 891 (5) 8, 923	(8, 826)	8 <mark>, 692</mark> 10, 698 8, 761	[8, 707] [8, 671] [10, 691] [8, 755] [12, 992]	1 t	30, 770 3 <mark>0, 652</mark> 2 9, 168 2 8, 672 28, 739	(3, 399) (3, 565) (3, 467) (3, 839) (3, 942)	-	(16) -(17)- -(22)- -(44)-	(4) 集計方法の見直しに伴う電子 ジャーナルの変更 (4) 除却に伴う機械・器具の変更 (5) 除却に伴う標本の変更 (5)
				面	積	ſ	閲覧區	座席 数		収	納可	能	冊 数	大学全体 感染症対策としての座席配置
(6) 図	틭	<u></u>	館		15, 504. 27	'n			1, 476 1, 712				1, 575, 305	見直しに伴う閲覧座席数の変更。(4)
(7) 体	. 7			面	積			体育館以外	小のスホ	ポーツ旅	設の概要			大学全体
1 (/) 14		<u> </u>	合合					11 1724.2.		110	3112 - 7 170 - 2			
	. F	育	館		8, 345. 18	m゚ プ	_	_	ル		= ス	_	- h	
	· F		館	5 分	8, 345. 18	ポプ 完成年度	_ 区	分		テ .			一ト	学部全体
(8)	· ·	経費の見	Þ	公分人当り研究費等				-	ル 開設前 53, 99 2, 2 7	テ .	ニス	· H	完成年度	実績値算出に伴う図書購入費 及び設備購入費の変更 (2) 予算変更に伴う共同研究費等 の変更 (2) 加力法の誤りによる図書購 入費及び設備購入費の変更。
(8) 経費の及済機の		経の積	Þ		開設年度	完成年度	図書設備	分	ル 開設前 53, 99 2, 27 13, 84 406, 71 85, 78	テ 前年度 91千円 78千円 40千円	ニ ス 開設年度 33,522千	円 円 円 3 円 2 円 3	完成年度 31,813千円 35,276千円 33,522千円 13,840千円 73,590千円 45,469千円 21,023千円	実績値算出に伴う図書購入費及び設備購入費の変更(2)予算変更に伴う共同研究費等の変更(2)算出方法の誤りによる図書應、計費なび設備期代費ので変更(3)予算変更に伴う共同研究費等の変更(3)予算変更に伴う共同研究費等、図書購入費、設備購入費、設備購入費、の変更(4)
経費の 積り及 維持方	見び法要見び法要	経の積 学生 1	教員1	人当り研究費等	開設年度 478千円 30,149千円 29,548千円	478千円 41,914千円 40,303千円 30,149千円 29,548千円	図書設備	分 計購入費	ル 開設前 53, 99 2, 21 13, 84 406, 71 85, 78 65, 51	7 91千円 78千円 40千円 10千円 52千円 10千円	ニ ス 開設年度 33,522千 13,840千 321,023千	円 円 円 3	完成年度 31,813千円 35,276千円 33,522千円 13,840千円 73,590千円 45,469千円 21,023千円	実績値算出に伴う図書購入費及び設備購入費の変更(2) 予算変更(4) 予算変更(2) 算
経費の 積り及 維持方	見び法要見び法要	経の積り	教員 1 人	人当り研究費等 研 究 費 等	開設年度 478千円 30,149千円 29,548千円 30,565千円	完成年度 478千円 41,914千円 40,303千円 30,149千円 29,548千円 30,565千円 第3年	図書設備	分 計購入費 第4年	ル 開設前 53, 99 2, 21 13, 84 406, 71 85, 78 65, 51	7 91千円 78千円 40千円 10千円 52千円 10千円	ニ ス 開設年度 33,522千 13,840千 321,023千 65,510千	円 円 円 3	完成年度 31,813千円 35,276千円 33,522千円 13,840千円 73,590千円 45,469千円 21,023千円 65,510千円	実績値算出に伴う図書購入費及び設備購入費の変更(2) 予算変更に伴う共同研究費 購入費及び設備購入費の変更 (2) 算出方法別號 講及 資本 (3) テ算変更に伴う共同研究費 更。(3) 予算変更に伴う共同研究費等、変更に伴う共同研究費等、図書購入費及 (4) 中の変更更に伴う共同研究費等、図書購入費、設備購入費。 (2) 中の変更 (4) 中の変更 (4) 中の変更 (5) 影倫購入費。 (6) 大原 (5) 影倫購入費。 (7) 第

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、<u>その他の</u> 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ <u>昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正</u>するとともに、 <u>その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入</u>してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、<u>見え消しのまま黒字にしてください</u>。

- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	名城大									平均入学定員 超過率0.7倍以 下の学科数	0	平均入学定員 超過率1.15倍 以上の学科数	収容定員充足 車0.7倍以下の
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容定員	学位又 は称号	平均入学定員超過率	平均入学 定員超過率 (控除後)	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備考
	年	人	年次人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度		
法学部	4	400	-	1, 600	-	1. 04	-	1. 08	1. 04	-		愛知県名古屋市 天白区塩釜口	
法学科	4	400	_	1, 600	学士	1. 04	_	1. 08	1. 04	_	平成11	一丁目501番地	
応用実務法学科	4	-	-	-	(法学) 学士 (法学)	-	-	-	-	-	平成11	同上	平成28年学生募集停止
経営学部	4	310		1, 240	_	1.06		1. 06	1. 04				
経営学科	4	215	_	860	学士	1.00	_	1. 08	1. 04	_	平成12	同上	
国際経営学科	4	95	_	380	(経営学) 学士 (経営学)	1. 02	_	1. 02	0. 99		平成12	同上	
(
経済学部	4	310	_	1, 240	- 学士	1.05	-	1.06	1.04		π « 10		
経済学科 産業社会学科	4	210 100	-	840 400	(経済学) 学士	1. 05 1. 05	-	1. 05 1. 09	1. 03 1. 05	_	平成12	同上	
性未社五子科	4	100		400	(経済学)	1.00		1.09	1.00		十八亿	le) T	
理工学部	4	1, 035	-	4, 140	-	1. 04	-	1. 04	1. 02				
数学科	4	90	-	360	学士 (理学)	0. 97	-	0. 98	-	-	平成12	同上	
情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学) 学士	-	-	-	-	-	平成16	同上	令和4年度学生募集停止
電気電子工学科	4	150	_	600	(工学)	1.07	-	1. 07	1.05	-	平成12	同上	
材料機能工学科	4	80 70	-	320 280	(工学)	1. 02 0. 99	-	1. 03 0. 99	0. 98	_	平成12	同上	
応用化学科 機械工学科	4	125	_	500	(工学) 学士	1. 11	_	1. 12	1. 08	_	平成25	同上	
交通機械工学科	4	125	_	500	学士	1. 07	_	1. 08	1. 04	_	平成12	同上	
メカトロニクス工学科	4	80	_	320	(工学) 学士 (工学)	1. 08	_	1. 10	1. 06	_	平成25	同上	
社会基盤デザイン工学科	4	90	-	360	学士(工学)	1. 01	-	1. 00	_	-	平成12	同上	
環境創造学科	4	_	-	-	学士(工学)	-	-	-	-	-	平成12	同上	令和2年度学生募集停止
<u>環境創造工学科</u>	4	80	-	320	学士 (工学)	0. 95	-	0. 94	-	-	令和2	同上	
建築学科	4	145	-	580	学士 (工学)	1. 04	-	1. 06	1. 03	-	平成12	同上	
農学部	4	330	1	1, 320	1	1. 05	-	1. 04	1. 02				
生物資源学科	4	110	-	440	学士 (農学)	1.04	-	1. 03	1. 02	-	平成11	同上	
応用生物化学科	4	110	-	440	学士(農学)	1.00	-	0. 98	_	-	平成11	同上	
生物環境科学科	4	110	-	440	学士 (農学)	1. 10	-	1. 12	1. 08	-	平成17	同上	
薬学部	6	265	-	1, 590	-	1. 08	_	1. 05	1. 01				
	6	265	_	1, 590	学士	1.08			1. 01	_	平成18	愛知県名古屋市 天白区八事山150	
薬学科(6年制)	b	200	_	1, 590	(薬学)	1.08	_	1. 05	1. 01	_	十八人	番地	
郑市桂起学 如	4	235	_	010	-	1 04	_	1 00	1 00				
都市情報学部				910		1.04		1.06	1. 03			愛知県名古屋市	令和4年度入学定員変更 (220名→235名)
<u>都市情報学科</u>	4	235	-	910	学士(都市情報学)	1.04	-	1. 06	1. 03	令和4	平成7	東区矢田南四丁 目102番9	
人間学部	4	220	-	880	-	1.09	-	1. 10	1. 09			愛知県名古屋市	
人間学科	4	220	-	880	学士 (人間学)	1. 09	-	1. 10	1. 09	-	平成15	変知県名占屋市 東区矢田南四丁 目102番9	

既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容定員	学位又 は称号	平均入学 定員超過率	平均入学 定員超過率 (控除後)	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所在地	備考
外国語学部	4	130	1	520	1	1.06	-	1. 07	1. 03				
国際英語学科	4	130	ı	520	学士(外国語学)	1.06	ı	1. 07	1. 03	-	平成28	愛知県名古屋市 東区矢田南四丁 目102番9	
<u>情報工学部</u>	4	180	1	360	1	1. 04	-	1. 03	1. 03				
<u>情報工学科</u>	4	180	-	360	学士 (工学)	1. 04	-	1. 03	1. 03	_	令和4	愛知県名古屋市 天白区塩釜口 一丁目501番地	
大学全体	1	3, 415	1	14, 100	-	-	-	1	-	-	1	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等
 - (短期大学、高等専門学校にあっては学科等) の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
 - なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
 - (様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。)
 - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
 - 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、<u>必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の
 - 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
 - なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「一」としてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 - 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)Ⅳ.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」 第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「一」としてください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。 また、<u>0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、**必ず太宇にしてください**。</u>
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<理工学部 環境創造工学科>

(1) 一① 担当教員表 【認可時又は届出時】

	_	担当教員表	7 A 2	a o Æ	±1	7 ^ 2	n o Æ	±1		7 ^ 2		±1	,	A 1-	/-:	±1
専任・	可可又	は届出時】	専任・	12年	氏 名	専任・	□3年/			専任・] 4年	氏 名	専任	£٠	15年	長 名
兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担	£	職名	(年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名	-			担当授業科目名
専	教授	垣鍔 直 <令和2年4月> 工学博士	専	教授	垣鍔 直 <令和2年4月> 工学博士	-										
		デザイン図法 環境創造工学概論 I ※ 環境創造工学概論 II ※			デザイン図法 環境創造工学概論 I ※ 環境創造工学概論 I ※											
		藏澄 美仁 <令和3年4月> 博士(工学)			藏澄 美仁 <令和3年4月> 博士(工学)											
専	教授	住環境創造設計学 快適性創造学 I 快適性創造学 I 環境場合 Y I 環境域環境學 I 環境域環境場合 Y E Y E I 地域区 Y E Y E Y E I 地域区 Y E Y E Y E I 中域区 Y E Y E Y E I 中域区 Y E Y E I F E	専	教授	住理境制造設計学 快適性制造学 I 快適性制造学 I 快適性制造学 I 快適性制造 B 使力 E 使力 E 使力 E 使力 E 使力 E 使力 E 使力 E 使力 E											
		道正 泰弘 <令和2年4月> 博士(工学)			道正 泰弘 <令和2年4月> 博士(工学)			道正 泰弘 <令和2年4月> 博士(工学)				道正 泰弘 <令和2年4月> 博士(工学)				道正 泰弘 <令和2年4月> 博士(工学)
專	教授	環境創造工学概論 I ※ 環境創造工学概論 I I ※ 地域環境調査実習 I 環境制造実験 I 環境制設等 可 環境材料学 付クル 資源循環論 環境材料学 世界 環境構造設計 世間 環境 で で で の の の の の の の の の の の の の の の の	専		環境創造工学概論 1 ※ 環境創造工学概論 1 1 ※ 地域環境調査業習 I 地域環境調査業習 I 環境材料学 村クル 資源保証制金級計学 環境保証制金級計学 環境保証制金級計学 環境保証制金級計学 環境保証制金級計学 環境保証制金級計学	專	教授	環境創造工学概論 1 ※ 環境創造工学概論 1 ※ 環境制造工学概論 2 ※ 地域環境調査実習 I 環境制計工学 験 I 環境制料 2 学 材 2 ※ 対 2 ※ 環境配慮違数計学 環境配慮遊散計法 ゼキナルレ 卒業研究・卒業制作		専	教授	環境創造工学概論 I ※ 環境創造工学概論 II ※ 地域環境調査工学概論 II ※ 地域環境調查実習 I 環境創造学 対イクル 資源循環創造設計 環境構造設計 環境構造設計 できず、企業制作 を表現した。 できず、企業制作	ag.	萨	教授	環境創造工学概論1※ 環境創造工学概論1※ 地域環境調査実習1 地域環境調査実習1 環境料3半 対力の 環境報子 対力の 資源配産設計法 ゼキナール 電場 電場 電影 電影 電影 電影 電影 電影 電影 電影 電影 電影 電影 電影 電影
		西山 桂 <令和2年4月> 博士(理学)			西山 桂 <令和2年4月> 博士(理学)			西山 桂 <令和2年4月> 博士(理学)				西山 桂 <令和2年4月> 博士(理学)				西山 桂 <令和2年4月> 博士(理学)
専	教授	環境創造工学概論 I ※ 環境創造工学概論 II ※ 地域環境調査主要報 地域環境調查美要 I I 地域環境調查美要 I I 化学工学 無機材料工学 無機材料五字 インターンシップ セミナー、シップ セミナー、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	教授	環境協立工学概論 1 ※ 環境創造工学概論 1 ※ 地域環境協立工学概論 1 地域環境協立工学表 1 世地域環境協立工学 製 1 化学工学 早 報	専	教授	環境創造工学概論 1 ※ 環境創造工学概論 1 ※ 環境創造工学概論 2 ※ 環境制造工学研論 2 ※ 地域環境調查実習 1 化学工学 7 報報 2 ※ 報報 2 ※ 報報 2 ※ 2 ※ 3		専	教授	環境創造工学概論 1 ※ 環境創造工学概論 1 ※ 環境創造工学概論 1 1 ※ 地域環境調查 主要	a.	專	教授	環境制造工学概論1 ※環境制造工学概論1 ※環境制造工学概論1 ※地域環境対域環境影響 で
		三宅 克英 <令和2年4月> 博士(工学)			三宅 克英 <令和2年4月> 博士(工学)			三宅 克英 <令和2年4月> 博士(工学)				三宅 克英 <令和2年4月> 博士(工学)				三宅 克英 <令和2年4月> 博士(工学)
專	教授	環境創造工工学概論 I ※ 環境創造工学概論 I I ※ 地域環創造工学概	専	教授	理境地域 主 学概論 I ※ 環境域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域域	專	教授	環境地域を開発している。 環境域域関係を発生している。 選集を発生を表現している。 環境域域関係を発生を表現している。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では		専	教授	※ 環境境制域域型	Ā	專	教授	環境地域を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を実施を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を
		吉村 晶子 <令和2年4月> 博士(工学)			吉村 晶子 <令和2年4月> 博士(工学)			吉村 晶子 <令和2年4月> 博士(工学)				吉村 晶子 <令和2年4月> 博士(工学)				吉村 晶子 <令和2年4月> 博士(工学)
専	教授	理工学概論※ 地域環境調査実習 I 地域環境調査実習 I デザイン図法 住環境制造設計学 I 居住環境制造設計学 I 環境文化論 ゼミナール 卒業研究・卒業制作 アーバンデザイン	専		理工学報論※ 地域環境調査委習 I 地域環境調査委習 I 世域環境過速数計学 I 居住環境制造設計学 I 居住環文化論 で 要素研究 一次 実新作 アーパンデザ報節 ※ 環境創造工学報節 ※ 環境創造工学報節 ※ 環境創造工学報節 ※ 環境創造工学報節 ※ 環境創造工学報節 ※	專	教授	理工学報酬※ 地域環境調査実習 I 地域環境調査実習 I デザ環境調査設計学 居住環境創造設計学 I 居住環境制造設計学 I 居住環境制造設計学 I 環境制造設計学 I 環境制造設計学 I 環境制造設計学 I 環境制造設計学 I 環境制造工学報酬 I 展生現代制造工学報酬 I 展生現代制度 I 展生現代 展生 展生 展生 展生 展生 展生 展生 展生 展生 展生	ļ	専	教授	理工学報論※ 地域環境調査実習工 ・ デ球点を設計学 ・ デ球点を設計学 ・ 居住境対制造設計学 ・ 居住境大化ール ・ 主味が、一 主味が ・ 一 作 で ・ 主味が ・ 主味が ・ 一 作 で ・ 主味が ・ 一 作 で ・ ・ 主味が ・ で ままが、 ・ ・ ・ ・ 主味が ・ で ・ ・ ・ ・ ・ ・ 主味が ・ で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	3	萨	教授	理工学報論※ 地域環境調査実置工 地域環境調査設計学 に環境的連設計学 居住環境的連設計学 I 居住環文化ール・ 学家研究・デザイン・ デザイン・デザイン・ 環境的連接が で変形が でが でが でが でが でが でが でが でが でが で
		小塩 達也 <令和2年4月> 博士(工学)			小塩 達也 <令和2年4月> 博士(工学)			小塩 達也 <令和2年4月> 博士(工学)				小塩 達也 <令和2年4月> 博士(工学)				小塩 達也 <令和2年4月> 博士(工学)
専	准教授	環境創造工学概論 I ※ 環境創造工学概論 I ※ 地域環境調査 主要 習 I 環境制造工学 要 I 環境制造工学 要 I 環境制造工学 要 I 環境制造 ア 世 環境 直 ア 世 関境 直 ア 世 世 ミナール	専	准教授	環境創造工学概論 I ※ 環境創造工学概論 I ※ 環境協立工学概論 B 車 地域環境調査 美 電 環境 2 車 環境 2 車 環境 2 車 環境 2 車 関係 2 車 電 2 車 E 2 = E 2	專	准教授	環境創造工学概論 1 ※ 環境創造工学概論 1 ※ 環境制造工学概論 2 章 習 I 地域環境調查 実習 I 環境創造工 要 I 環境制造 1 章 報 環境制力学 I 標造力学 I 程 2 章 報 程 2 章 報 程 2 章 報 程 2 章 報 程 2 章 報 任 2 章 報 任 2 章 和 任 2 章 和 1 章 1 章		専	准教授	環境創造工学機論 II ※ 環境創造工学機論 II ※ 地域域環境調工 現場 II	ā	亨	教授推教授	環境地域 建工学學 環境地環境域 環境地環境域 環境地域 環境 環境 環境 環境 環境 環境 環境 環境 影 主 要 要 引
					卒業研究・卒業制作 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I			卒業研究・卒業制作 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I				卒業研究・卒業制作 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI インターンシップ				卒業研究・卒業制作 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II インターンシップ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定)年月> 保有学位等
専	准教授	片和 2 年4 月 > (特 オ 2 年 4 月 > (特 オ 2 年 4 月 >)	専	准教授	特和 2 年 4 月 >	專	准教授	片和 2 年 4 月 >	専	准教授	片和 2 年 4 月 > 情 1 年 4 円 2 年 4 月 > 情 1 年 4 円 2 年 4 円 9 情 1 平 年 4 円 9 日 1 平 1 平 1 平 1 平 1 平 1 平 1 平 1 平 1 平 1	専	准教授	片相
専	准教授	日比 名 2 年 4 月 > 情 ± 1 年 4 月 > 情 ± 1 年 4 月 > 情 ± 1 年 4 月 > 情 ± 1 平 概論 1 ※ 環境制造連邦委 全 東京 2 日 2 日 4 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5	専	准教授	日比 義彦 〈令和 2 年 4 月 〉 博士 (工学) 環境 1 三工学概論 1 ※ 環境創造主期査要来署 I 地地環境期添五字樂策署 I 地土環境調子字樂 第一型 第一型 第一型 第一型 第一型 第一型 第一型 第一型	專	准教授	日比 義彦 《令和 2 年 4 月 > 博士 (工学 概論 1) 環境創造工学 概論 1) 環境創造工学 概論 1) 地域環境調査完全署 I 地土環境調査完全学 I 制造型学 要書 I 地土環境型学 要書 I 型 セナール ア・・卒業制作	専	教授推發	日比 義2年4月> 博士(2年4月> 博士(工学) 環境創造工学概論 1 ※ 環境創造工学概論 1 ※ 地域環境調査妄習 1 地域環境調査妄要 1 土填境學学、工学実験 I 測量量子等。 別用量子等。 工学概算 等等。 工学概算 等等。 工学表示。 工程表示。 工学。 工学表示。 工学表示。 工学表示。 工学表示。 工学表示。 工学表示。 工学表示。 工学是一、工学是一、工学是一、工学是一、工学是一、工学是一、工学是一、工学是一、	専	教授	日比 義彦 〈令和2年4月〉 博士(工學報論 I ※ 環境創造工學報論 I I ※ 環境創造工學報論 I I ※ 地域環境調查妄習 I 建境形分
専	准教授	広瀬 正生 〈令和2年4月〉 博士(理学) 環境創造工学概論1※ 環境創造工学表語1※ 地域環境調査主要習1 地域環境調査主要習1 環境過失工学センシング 測量学フェルング でき、研究・卒業制作	専	准教授	広瀬 正史 〈令和2年4月〉 博士(理学) 環境創造工学概論1※ 環境創造工学表譜1 地域環境調査安署 I 環境規調音安署 I 環境規則を実際 I 環境地リ天宮 理機能リ天宮 選者型・ナール で変換をエデトセンシング 測量でリール で変換をエデトセンシング で変換をエデトセンシング 対策がある。 で変換を表している。 でする。	専	准教授	広瀬 正生 《令和2年4月》 博士(理学) 環境制造工学概論1※ 環境制造工学概論1※ 地域環境調査実習1 地域環境調査実習1 環境地域電気途工学を設計 型環境地列でである。 運送地列でである。 電影量では、 でのような、 でのまる。 でのまる、 でのまる。 でのまる、 でのまる、 でのまる、 でのまる。 でのまる、 でのまる、 でのまる。 でのまる。 でのまる、 でのまる。 でのまる。 でのまる。 でのまる。 でのまる。 でのまる。 でのな、 でのまる。 でのまる。 でのまる。 でのまる。 でのまる。 でのまる。 でのまる。 でのな、 でのまる。 でのな、 でのまる、 でのな、 でのな、 でのまる、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、 でのな、	専	准教授	佐瀬 正史 令和2年4月〉 博士(理学) 環境制造工学概論1※ 環境制造工学機論重率 環境域環境調査・実習1 地域環境調査・実習1 地域環境調査・実習1 環境サンールング 測量シャールング 型子・研究・卒業制作	専	准教授	広瀬 正生 (令和2年4月> 博士(理学) 環境創造工学概論 I ※ 環境創造工学概論 I ※ 環境域環境調査 実 習 I ※ 地域環境調査 実 習 I 理場 を 要 と 平 を 要 と ア と ア と ア で ア で ま 研究・ 卒 業 制作
専	准教授	京藤 昌也 《令和2年4月》 博士(工学) 環境制造工学概論1※ 環境制造工学報論13※ 地域環境選工学表習1 環境制造工学表習1 環境制造工学表別 環境出工学表別 環境出工学表別 「名エネルギー理学 環境エネルギーブーセスシステム設 計で、企業・一般 で展示を表現する。 「本の表現で、企業・一般 で展工学 の表現で、企業・一般 に対して、企業・一般 に対して、企業・	専	准教授	式商 昌也 〈令和2年4月〉 博士(エ学) 理境創造工学概論 1※ 環境創造工学概論 1・※ 環境創造工学表習 1 地域環境選至荣習 1 地環域建立工学成論 環境エネルギーギー 環境北下地・デーナール 平里工学・デール 平理工教研奏 「世界・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	專	准教授	武藤 昌也 〈令和2年4月〉 博士(工学) 理境創造工学概論1※ 環境創造工学概論1※ 環境創造工学表別 地域環境調査要表習 I 地域環境選至来資 I 地域環境選工学表別 環境和・工本ルギーデ 環境エネルギーデ 変換工学 エネルギーデ を表現で、卒業制作 電工学制作 理求れルギー管理工学 エネルギー管理工学	華	准教授	武藤 昌也	專	准教授	武藤 昌也 〈令和2年4月〉 博士(工学) 博士(工学) 環境創造工学報論 I ※ 環境創造に調査要実験 I ※ 環境制造に調査要実験 I 工名 環境工学 平 ※ 東京 I を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を
										准教授	選川 健太 (令和4年4月) (令和4年4月) (令和4年4月) (令和4年4月) (本年4月)	*	准教授	環川 個太 《令和4年4月》 博士 (工学) 環境製造工学展論 I ※ 環境製造工学展論 I ※ 地域環境協設主管 I 地域環境協立 ※ 地域環境協立 ※ で 2 年 第 2 年 2 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年
兼担	教授	中村 栄造 < 令和2年4月> 文学修士 英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションI 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI	兼担	教授	中村 栄造 <	兼担	教授	中村 栄造 < 令和2年4月> 文学修士 美国コミュニケーションI 美国コミュニケーションI 基礎ゼミナールII 基礎ゼミナールII	兼担	教授	中村 栄造 <令和2年4月> 文学修士 英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションI 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI	兼担	教授	中村 栄造 <令和2年4月> 文学修士 英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションI 基礎セミナールI 基礎ゼミナールI
兼担	教授	常北 惠子 《令和3年4月》 文学修士 欧米文化論 I 欧米文化論 I 欧米文化: ロージョン II 英語のコミュニケーション IV 基礎ゼミナール II 基礎ゼミナール II	兼担	教授	宮北 恵子 〈令和3年4月〉 文学修士 欧米文化論 I 欧米文化論 I 欧米文化: ローション 英語コミュニケーション 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I	兼担	教授	宮北 惠子 〈令和3年4月〉 文学修士 欧米文化論 I 欧米文化論 I 欧米文化論 I 東語コミュニケーションI 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I	兼担	教授	宮北 恵子 〈令和3年4月〉 文学修士 欧米文化論 I 欧米文化論 I 欧米文の コニケーション IV 基礎でミナール I 基礎でミナール I	兼担	教授	 宮北 惠子 〈令和3年4月〉 文学修士 歌楽文化論Ⅰ 歌楽文化論Ⅰ 歌楽文化論Ⅰ 歌楽コニューケーションⅢ 茶結コミュニケーションⅣ 基礎セミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
兼担	教授	松村 昌紀 <令和2年4月> 教育学修士 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールⅡ	兼担	教授	松村 昌紀 〈令和2年4月〉 教育学修士 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールエ	兼担	教授	松村 昌紀 <令和2年4月> 教育学修士 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I	兼担	教授	松村 昌紀 〈令和2年4月〉 教育学修士	兼担	教授	松村 昌紀 〈令和2年4月〉 教育学修士 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI
兼担	教授	長澤 崇雄 〈令和2年4月〉 文学修士 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II	兼担	教授	長澤 崇雄 <令和2年4月> 文学修士 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI	兼担	教授	長澤 崇雄 〈令和2年4月〉 文学修士 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I	兼担	教授	長澤 崇雄 < 令和2年4月> 文学修士 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナール I	兼担	教授	長澤 崇雄 <令和2年4月> 文学修士 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月〉 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	相馬 仁 〈令和2年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	相馬 仁 〈令和2年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	相馬 仁 <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	相馬 仁 〈令和2年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	相馬 仁 〈令和2年4月〉 博士(工学)
		基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II			基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ			基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II			基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II			基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II
兼担	教授	前川 明寛 <令和2年4月> 博士(工学) 基礎ゼミナール I	兼担	教授	前川 明寛 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 基礎ゼミナール I	兼担	教授	前川 明寛 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I	兼担	教授	前川 明寛 〈令和2年4月〉 博士 (工学)	兼担	教授	前川 明寛 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I
兼担	教授	基礎ゼミナールI 西村 尚哉 <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	基礎ゼミナールII 西村 尚哉 <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	基礎ゼミナールII 西村 尚哉 <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	基礎ゼミナールI 西村 尚哉 <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	基礎ゼミナールII 西村 尚哉 <令和2年4月> 博士(工学)
		基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II			基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II			基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II			基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II			基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II
兼担	教授	鈴木 昌弘 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I	兼担	教授	鈴木 昌弘 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナールI	兼担	教授	鈴木 昌弘 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I	兼担	教授	鈴木 昌弘 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I	兼担	教授	鈴木 昌弘 <令和2年4月> 博士(工学) 基礎ゼミナールⅠ
		基礎ゼミナールⅡ			基礎ゼミナールⅡ			基礎ゼミナールエ			基礎ゼミナールⅡ			基礎ゼミナールⅡ
兼担	教授	楊 剣鳴 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I	兼担	教授	楊 剣鳴 <令和2年4月> 博士(工学) 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII	兼担	教授	楊 剣鳴 <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	楊 剣鳴 <令和2年4月> 博士(工学) 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI	兼担	教授	楊 剣鳴 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I
兼担	教授	木岡 一明 <令和2年4月> 教育学修士	兼担	教授	木岡 一明 〈令和2年4月〉 教育学修士	兼担	教授	木岡 一明 <令和2年4月> 教育学修士						理工学振論
		基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II			基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI			基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI						
兼担	教授	中島 公平 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I	兼担	教授	中島 公平 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I	兼担	教授	中島 公平 <令和2年4月> 博士(工学) 基礎ゼミナールI	兼担	教授	中島 公平 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I	兼担	教授	中島 公平 <令和2年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナール I
		基礎ゼミナールⅡ			基礎ゼミナールⅡ			基礎ゼミナールⅡ			基礎ゼミナールⅡ 理工学振論※			基礎ゼミナールⅡ 理工学概論※
兼担	教授	江尻 典雄 〈令和2年4月〉 理学博士	兼担	教授	江尻 典雄 <令和2年4月> 理学博士 集分積分 I 集分積分 I									
		微分積分Ⅱ 数学基礎演習 I			報分表では、 数学基礎演習Ⅰ									
兼担	教授	土田 哲生 《令和2年4月》 博士(理学) 微分積分 I	兼担	教授	土田 哲生 <令和2年4月> 博士(理学) 微分積分 I 応用数学	兼担	教授	土田 哲生 〈令和2年4月〉 博士(理学) 応用数学 連邦代數 I 個分類分 I	兼担	教授	土田 哲生 《令和2年4月》 博士(理学) 応用数学 維影代數 I 概分號分 I	兼担	教授	土田 哲生 《令和2年4月》 博士(理学) 応用数学 義野代數 I 個分類分 I
		応用数学 橋本 英哉 <令和2年4月>			機分積分II 数学基礎演習 I 橋本 英哉 <令和2年4月>			保分報分単 数学基確演習 I 橋本 英哉 <令和2年4月>			教分積分II 教学基礎讀習I 橋本 英哉 <令和2年4月>			銀分積分 I 数学基礎演習 I 橋本 英哉 <令和2年4月>
兼担	教授	学術博士 微分積分Ⅱ	兼担	教授	学術博士 機 分積分工	兼担	教授	学術博士 像分積分工	兼担	教授	学術博士 微分積分Ⅱ 数学基礎演習Ⅰ	兼担	教授	学術博士 教分積分Ⅱ 教学基礎演習 I
兼担	教授	大西 良博 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼担	教授	大西 良博 <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	教授	大西 良博 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	大西 良博 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	数学基礎演習Ⅱ 大西 良博 <令和2年4月> 博士(理学)
		線形代数 I			線形代數工			線形代數 I 像分積分 I			線形代数 I 微分積分 I			線形代数 I 微分積分 I
兼担	教授	土屋 文 <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	土屋 文 <令和2年4月> 博士 (工学)	兼担	教授	土屋 文 <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	土屋 文 〈令和2年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	土屋 文 <令和2年4月> 博士(工学)
		物理学 I 物理学 I 理工学概論※			物理学 I 物理学 I 理工学概論※			物理学 I 物理学 I 理工学概論※			物理学Ⅱ 物理学Ⅲ 理工学 探論 ※ 再生可能エネルギー工学			物理学Ⅱ 理工学振論※ 再生可能エネルギー工学
兼担	教授	坂東 俊治 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	坂東 俊治 <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	教授	坂東 俊治 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	坂東 俊治 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	坂東 俊治 <令和2年4月> 博士(理学)
		物理学 I 物理学 Ⅱ			物理学 I 物理学 I			物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 理工学概論※			物理学 I 物理学 I 理工学概論※			物理学 I 物理学 I 理工学概論※
兼担	教授	中山 章宏 <令和2年4月> 理学博士	兼担	教授	中山 章宏 <令和2年4月> 理学博士	兼担	教授	中山 章宏 <令和2年4月> 理学博士	兼担	教授	中山 章宏 <令和2年4月> 理学博士	兼担	教授	中山 章宏 <令和2年4月> 理学博士
		物理学実験 I 物理学実験 II			物理学実験 I 物理学実験 II	- June State		物理学実験 I 物理学実験 I 理工学概論※			物理学実験 I 物理学実験 I 理工学表論※			物理学実験 I 物理学実験 I 理工学概論※
兼担	教授	田中 義人 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	田中 義人 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼担	教授	田中 義人 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	田中 義人 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	田中 義人 <令和2年4月> 博士(理学)
an iii	7A1X	化学実験 I 化学実験 II	an 1E	2A1X	化学実験 I 化学実験 II 化学 I 化学 I	AVIE	1AIX	化学実験 I 化学実験 II 化学 I 化学 I	ANIE	7/12	化学実験 I 化学実験 I 化学 I 化学 I	ANIE	7/A IX	化学実験 I 化学実験 I 化学 I 化学 I
兼担	准教 授 教授	齊藤 毅 <令和2年4月> 博士(理学) 地学 I 地学 I 地学 実験 I	兼担		齊藤 毅 < 令和2年4月> 博士 (理学) 地学 I 地学 y 地学 y 東毅 I	兼担	准教授教授	一	兼担	准敬 授 教授		兼担	准教 授 教授	一
水但	教授	地学Ⅱ	本担	教授	地学工	本担	被授	地学工	本担	教授	地学工	本但	教授	地学工

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専行 兼担 兼行 の別	∄· £	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼担	教授	小高 猛司 <令和2年4月> 博士(工学) 理工学概論※	兼	担	教授	小高 猛司 〈令和2年4月〉 博士(工学) 理工学概論※	兼担	教授	小高 猛司 <令和2年4月> 博士(工学) 理工学振論 ※	兼担	教授	小高 猛司 〈令和2年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	小高 猛司 〈令和2年4月〉 博士(工学) 理工学概論※
兼担	教授	平松 美根男 <令和2年4月> 工学博士 理工学概論※	兼	担	教授	平松 美根男 〈令和2年4月〉 工学博士 理工学概論※	兼担	教授	平松 美根男 <令和2年4月>	兼担	教授	平松 美根男 <令和2年4月> 工学博士 理工学概論※	兼担	教授	平松 美根男 〈令和2年4月〉 工学博士 理工学概論※
兼担	教授	永田 央 <令和2年4月> 博士(理学)	兼	担	教授	永田 央 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼担	教授	永田 央 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	永田 央 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授	永田 央 <令和2年4月> 博士(理学)
兼担	教授	理工学概論※ 古川 裕之 <令和2年4月> 博士(学術)	兼	担	教授	理工学概論※ 古川 裕之 <令和2年4月> 博士(学術)	兼担	教授		兼担	教授	理工学集論※ 古川 裕之 〈令和2年4月〉 博士 (学術)	兼担	教授	理工学標論※ 古川 裕之 〈令和2年4月〉 博士(学術)
兼担	教授	理工学概論※ 加島 裕明 <令和2年4月> 博士(工学)	兼	:担	教授	理工学概論※ 加鳥 裕明 <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	理工学集論※ 加島 裕明 〈令和2年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	理工学概論※ 加烏 裕明 <令和2年4月> 博士(工学)	兼担	教授	理工学概論※ 加島 裕明 <令和2年4月> 博士(工学)
兼担	教授	理工学概論※ 井上 真澄 <令和2年4月> 工学博士	兼	:担	教授	理工学概論※ #上 真澄 <令和2年4月> 工学博士	兼担	教授	理工学概論※ 井上 真澄 <令和2年4月> 工学博士	兼担	教授	理工学概論※ #上 真澄 <令和2年4月> 工学博士	兼担	教授	理工学概論※ 井上 真澄 <令和2年4月> 工学博士
兼担	教授	理工学概論※ 岡田 恭明 <令和2年4月> 工学博士	兼	担	教授	理工学概論※ 岡田 恭明 <令和2年4月> 工学博士	兼担	教授	理工学概論※ 岡田 恭明 <令和2年4月> 工学博士	兼担	教授	理工学概論※ 岡田 恭明 <令和2年4月> 工学博士	兼担	教授	理工学報論※ 岡田 恭明 <令和2年4月> 工学博士
兼担	教授	理工学概論※ 小澤 哲也 <令和2年4月> Doctorat de 3ēme Cycle (仏国)	*	:担	教授	理工学概論※ 小澤 哲也 <令和2年4月> Doctorat de 3eme Cycle (仏国)	兼担	教授	理工学集論※	兼担	教授	理工学集論※ 小澤 哲也 <令和2年4月> Doctorat de 3ēme Cycle (仏国)	兼担	教授	理工学概論※ 小澤 哲也 <令和2年4月> Doctorat de 3eme Cycle (仏国)
		数学基礎演習Ⅱ				数学基礎演習Ⅱ			教学基礎演習 I 教学基礎演習 I			数学基礎演習 I 数学基礎演習 I			数学基礎演習 I 数学基礎演習 I
			*	担	教授	板橋 一雄 <令和2年4月> 工学博士 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI	兼担	教授	板橋 一雄 <令和2年4月> 工学博士 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールエ	兼担	教授	板橋 一雄 <令和2年4月> 工学博士 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI			
			*	担	教授	吉久 光一 <令和2年4月> 工学博士	兼担	教授	吉久 光一 <令和2年4月> 工学博士	兼担	教授	吉久 光一 <令和2年4月> 工学博士 基礎ゼミナールII 基礎ゼミナールII 選工学報論※	兼担	教授	吉久 光一 <令和2年4月> 工学博士 基礎ゼミナールエ 選工学報論※
						基礎ゼミナールII 日比野 隆 <令和2年4月> 博士(農学)	***		基礎ゼミナールII 理工学振論※ 日比野 隆 <令和2年4月> 博士(農学)	****		理工学概論※ 日比野 隆 〈令和2年4月〉 博士(農学)	***		理工学報論※ 日比野 隆 〈令和2年4月〉 博士(農学)
			*	担	教授	化学実験 I 化学実験 I	兼担	教授	化学実験 I 化学実験 I	兼担	教授	化学実験 I 化学実験 I	兼担	教授	化学実験 I 化学実験 II 化学 I 化学 I
							兼担	准教授	宮田 喜久子 <令和3年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII	兼担	准報授	宮田 喜久子 <令和3年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナールⅠ	兼担	准教授	宮田 事久子 <令和3年4月> 博士 (工学) 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII
							兼担	准教授	集田 将教 <令和3年4月> 博士(理学)	兼担	准報授	集田 将敬 <令和3年4月> 博士(理学)	兼担	准報授	集田 特散 <令和3年4月> 博士(理学)
							兼担	教授	微分積分 I 波辺 孝一 <令和3年4月> 博士 (工学)	兼担	教授	微分積分 I 渡辺 孝一 〈令和3年4月〉 博士 (工学)	兼担	教授	機分積分 I 数学基礎演習 I 波辺 孝一 <令和3年4月> 博士 (工学)
							兼担	教授	理工学振論※ 山本 修身 <令和3年4月> 博士 (工学)	兼担	教授	理工学概論※ 山本 修身 〈令和3年4月〉 博士 (工学)	兼担	教授	理工学概論※ 山本 修身 〈令和3年4月〉 博士(工学)
				1					理工学療論※			理工学療論※ データサイエンス・AI入門 池本 有助			理工学概論※ データサイエンス・AI入門 池本 有助
				\downarrow			兼担	准教授	《令和3年4月》 博士(工学) 理工学概論※ 富井 宏之	兼担	准敬授	《令和3年4月》 博士(工学) 理工学概論※ 高井 宏之	兼担	准教授	〈令和3年4月〉 博士(工学) 理工学療論※ 高井 宏之
							兼担	教授	(令和3年4月) 博士(工学) 理工学概論※	兼担	教授	《令和3年4月》 博士(工学) 理工学振論※	兼担	教授	〈令和3年4月〉 博士 (工学) 理工学概論※
										兼担	教授	前野 俊昭 《令和4年4月》 博士(數理科学) 微分積分 I 微分積分 I	兼担	教授	前野 俊昭 〈令和4年4月〉 博士 (數理科学) 微分積分 I 微分積分 I
										兼担	教授	字佐美 初彦 〈令和4年4月〉 博士 (工学) 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I	兼担	教授	字佐美 初唐 〈令和4年4月〉 博士 (工学) 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II

任・ 担・ 任 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	7	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	担・任・別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
										兼担	教授	向井 利春 <令和4年4月> 博士 (工学)		兼担	教授	向井 利春 <令和4年4月> 博士(工学)
			F				-					基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールⅡ				基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI
										兼担	教授	清水 憲一 〈令和4年4月〉 博士 (工学)	3	₩担	教授	清水 憲一 〈令和4年4月〉 博士 (工学)
										兼担	教授	理工学概論※ 北見 宏介 〈令和4年4月〉 博士(法学) 環境法	:	東担	教授	理工学概論※ 北見 宏介 〈令和4年4月> 博士(法学) 環境法
										兼担	教授	齊藤 公明 (令和4年4月) 博士 (選挙) データサイエンス・AI入門	:	₩担	教授	齊藤 公明 〈令和4年4月〉 博士 (理学) データサイエンス・AI入門
										兼担	教授	坂野 秀樹 〈令和4年4月〉 博士 (工学)	3	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	教授	坂野 秀樹 〈令和4年4月〉 博士 (工学)
												データサイエンス・AI入門 理工学振論※				データサイエンス・AI入門 理工学概論※
										兼担	教授	山田 宗男 〈令和4年4月〉 博士(情報科学) データサイエンス・AI入門 理工学報論※		兼担	教授	山田 宗男 〈令和4年4月〉 博士 (情報科学) データサイエンス・AI入門 理工学療論※
										兼担	教授	増田 一弘 <令和4年4月> 博士 (工学) データサイエンス・AI入門	:	₩担	教授	欄田 一弘 <令和4年4月> 博士 (工学) データサイエンス・AI入門
										兼担	教授	勝浦 正樹 <令和4年4月> 修士(経済学) データサイエンス・AI入門	3	朄担	教授	勝浦 正樹 <令和4年4月> 修士 (経済学) データサイエンス・AI入門
										兼担	教授	庄村 勇人 《令和4年4月》 修士 (法学) データサイエンス・AI入門	3	東担	教授	住村 勇人 《令和4年4月》 修士(法学) データサイエンス・AI入門
										兼担	教授	松本 俊太 〈令和4年4月〉 修士 (法学)	3	東担	教授	松本 俊太 <令和4年4月> 修士(法学)
										兼担	教授	テータサイエンス・AI人門 森上 教 <令和4年4月> 博士(農学)	3	東担	教授	データサイエンス・AI入門 森上 教 <令和4年4月> 博士(農学)
										兼担	教授	データサイエンス・AI入門 西尾 由星 〈令和4年4月〉 博士 (学術)	:	・ 担	教授	データサイエンス・AI入門 西尾 由星 <令和4年4月> 博士 (学術)
										兼担	教授	データサイエンス・AI入門 前田 智彦 <令和4年4月> 修士(法学)	3	東担	教授	データサイエンス・AI入門 前田 智彦 <令和4年4月> 修士 (法学)
												データサイエンス・AI入門				データサイエンス・AI入門
										兼担	教授	大津 史子 <令和4年4月> 博士 (豪学) データサイエンス・AI入門	 - -	東担	教授	大津 史子 <令和4年4月> 博士 (豪学) データサイエンス・AI入門
										兼担	教授	鳥居 弘志 〈令和4年4月〉 博士 (工学) データサイエンス・AI入門	:	兼担	教授	鳥居 弘志 <令和4年4月> 博士 (工学) データサイエンス・AI入門
										兼担	教授	藤原 康弘 <令和4年4月> 博士 (言語文化学) データサイエンス・AI入門	3	帐担	教授	藤原 康弘 <令和4年4月> 博士 (言語文化学) データサイエンス・AI入門
兼担	准教授	三浦 彩子 <令和3年4月> 博士(工学) 空間創造学		兼担	准教授	三浦 彩子 <令和3年4月> 博士 (工学) 空間創造学	兼担	准教授	三浦 彩子 <令和3年4月> 博士(工学) 空間創造学	兼担	准教授	三浦 彩子	;	兼担	准教授	三浦 彩子
兼担	准教授	内田 雄介 <令和3年4月> 博士(医学)		兼担	准教授	内田 雄介 <令和3年4月> 博士(医学)	兼担	准教授	内田 雄介 〈令和3年4月〉 博士(医学)							
		体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ				体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ			体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ							
兼担	准教授	名和 洋人 <令和4年4月> 博士(経済学)		兼担	准教授	名和 洋人 <令和4年4月> 博士(経済学)	兼担	准教授	名和 洋人 <令和4年4月> 博士(経済学)	兼担	准教授	名和 洋人 <令和4年4月> 博士(経済学)		兼担	准教授	名和 洋人 <令和4年4月> 博士(経済学)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	١٠	哉名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	准教授	担当授業科目名 榎本 暁 <令和2年4月> 文学修士	兼担	准教授	担当授業科目名 「榎本 晩 《令和2年4月》 文学修士 基礎ゼミナールI	兼担	准教技	担当授業科目名	兼	担准		担当授業科目名 模本 暁 《令和2年4月》 文学修士 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI	兼担	准教授	担当授業科目名 「複本 晩 《令和2年4月》 文学修士 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI
兼担	准教授	基礎ゼミナールI 最山 伯春 <令和2年4月> 博士(理学)	兼担	教授教授	基礎ゼミナールII 景山 伯春 <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担		英語基礎演習 I 英語基礎演習 I 景山 伯春 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼	担 🎾	数接	英語基礎演習 I 景加 伯春 今和2年4月> 博士(理学) 基礎ゼミナール I	兼担	教授准教	英語基礎演習 I 英語基礎演習 I 景山 伯春 〈令和2年4月〉 博士(理学)
		基礎ゼミナール I 化学基礎演習 I 化学基礎演習 I 大蔵 信之 <令和2年4月>		*	基礎ゼミナール I 化学基礎演習 I 化学基礎演習 I 大蔵 信之 <令和2年4月>		授	基礎ゼミナールI 基機ゼミナールI 化学基礎演習I 化学基礎演習I 大蔵 信之 <令和2年4月>			授	基礎ゼミナールI 化学基礎演習I- セ学基礎演習I- 理工学歌論※ 大蔵 信之 <令和2年4月>		授数授	基礎ゼミナールII 化学基礎演算II セ学基礎演算I 理工学課論※ 大蔵 信之 <令和2年4月>
兼担	准教授	博士 (工学) 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II	兼担	准教授	基礎ゼミナール I 基礎ゼミナールⅡ	兼担	准教技	基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II	兼		数授 機	博士 (工学) 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I	兼担	推檢	博士 (工学) 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I
兼担	准教授	村瀬 勇介 <令和2年4月> 博士(理学) 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II	兼担	准教授	村瀬 勇介 <令和2年4月> 博士 (理学) 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールE	兼担	准教技	村瀬 勇介 〈令和2年4月〉 博士(理学) 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI	兼扫	担准	- H	村瀬 勇介 <令和2年4月> 博士(理学) 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナール I	兼担	准教授	村瀬 勇介 <令和2年4月> 博士 (理学)
兼担	准教授	日比野 正樹 <令和2年4月> 博士 (数理学) 線形代数 II	兼担	准教授	日比野 正樹 <令和2年4月> 博士 (数理学)	兼担	上 准教技	日比野 正樹 <令和2年4月> 博士 (敦理学) (機形代數耳 數學基礎演習 I	兼	担准	教授	日比野 正樹 〈令和2年4月〉 博士(数理学) 輸形代數正 數学基礎演習工 數学基礎演習 I	兼担	准教授	日比野 正樹 <令和2年4月> 博士(数理学)
兼担	准教授	小澤 理樹 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 物理学 I	兼担	准教授	物理学I	兼担	上 准教技	小澤 理樹 〈令和 2 年 4 月〉 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	兼	担准	教授	数学基準演習 I 小澤 理樹 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 物理学 I	兼担	准教授	機分積分 I小澤 理樹今和2年4月>博士(エ学)物理学 I
兼担	准教授	物理学Ⅱ	兼担	准教授	物理学工 加健作 <令和2年4月> 博士(工学) 理工学概論※	兼担	准教技	物理学Ⅱ 旭 健作 <会和2年4月>	兼扫	担准	教授	● 理学 I 健作 <令和2年4月> 博士(工学) 理工学概論※	兼担	准教授	参理学 I
兼担	准教授	赤堀 俊和 〈令和2年4月〉 博士(工学) 理工学概論※	兼担	准教授	赤堀 俊和 〈令和2年4月〉 博士(工学) 理工学概論※	兼担	准教技	赤堀 俊和 〈令和2年4月〉 博士(工学)	兼扫	担准	教授	赤堀 俊和 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 理工学振論※	兼担	准教授	赤堀 俊和 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 理工学振論※
兼担	准教授	鍛治 俊輔 〈令和2年4月〉 博士(理学) 数学基礎演習 I	兼担	准教授	銀治 俊輔 <令和2年4月> 博士(理学) 数学基礎演習 I	兼担	准教技	銀治 俊輔 <令和2年4月> 博士 (理学)	兼扫	担准	•	銀治 俊輔 《令和2年4月》 博士 (理学) 禁分養分五 禁学者表演者 -	兼担	准教授	銀治 俊輔 《令和2年4月》 博士(理学) 集分積分 集分積分 集子整理演習
兼担	准教授	許斐 豊 <令和2年4月> 博士(理学) 数学基礎演習Ⅱ	兼担	准教授	許斐 豊 <令和2年4月> 博士 (理学)	兼担	准教技	許斐 豊 <令和2年4月> 博士 (理学) 線形代数Ⅱ 数学基礎演習Ⅱ	兼	担准	教授	許斐 豊 <令和2年4月>	兼担	准教授	許斐 豊 <令和2年4月> 博士(理学)
兼担	講師	早藤 英俊 <令和2年4月> 工学士 基礎ゼミナール I	兼担	講師	早藤 英俊 <令和2年4月> 工学士 基礎ゼミナールI	兼担	講師	早藤 英俊 <令和 2 年 4 月 > エ学士 基礎ゼミナール I	兼	担静	冓師	早藤 英俊 <令和2年4月> エ学士 基礎ゼミナールI	兼担	講師	早藤 英俊 <令和2年4月> エ学士 基礎ゼミナールI
兼担	助教	基礎ゼミナールII	兼担	助教	基礎ゼミナールI 大知 聖子 <令和2年4月> 博士 (文学) 中国語 I	兼担	准赖	基礎ゼミナールII 大知 聖子 〈令和2年4月〉 博士 (文学)	兼	担	建 教	基礎ゼミナールI 大知 聖子 <令和2年4月> 博士(文学)	兼担	准教授	基礎ゼミナールI 大知 聖子 <令和2年4月> 博士(文学) 中国語I- 中国語I-
		中国語 I 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I			中国語 II 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II		助教	中国語Ⅱ 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール II				中国語 I 中国語 I 基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I		勒軟	基礎ゼミナール I 基礎ゼミナール I 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I
兼担	助教	内村 佳典 《令和2年4月》 「博士 (理学) 総形代数 I 総形代数 I 確率統計学	兼担	助教	内村 佳典 <令和2年4月> 博士 (理学) 楊彩代數王 確率統計学	兼担	助教	内村 佳典 <令和2年4月> 博士 (理学) 線形代數王 確率統計学	兼	担助		内村 佳典 《令和2年4月》 博士 (理学) #形代數工 佛影代數工 確等執計學	兼担	助教	内村 佳典 《令和2年4月》 博士 (理学) 線形代數 I 線形代數 I 破平統計学
兼担	助教	大久保 敏之 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 物理学 I	兼担	助教	大久保 敏之 <令和2年4月> 博士(理学) 物理学I	兼担	助教	大久保 敏之 <令和2年4月> 博士 (理学) 物理学 I 物理学 I	兼扫	担助	助教	大久保 敏之 〈令和2年4月〉 博士(理学) 物理学I	兼担	助教	大久保 敏之 〈令和2年4月〉 博士 (理学) 物理学 I 物理学 I
兼担	助教	今井 大地 〈令和2年4月〉 博士(工学) 物理学演習	兼担	助教	今井 大地 <令和2年4月> 博士(工学) 物理学演習	兼担	准赖野赖	今井 大地 〈令和2年4月〉 博士(工学) 物理学演習	兼	担	能報 授 物報	今井 大地 〈令和2年4月〉 博士(工学) 物理学演習	兼担	准教授助教	理工学標論
兼担	助教	水沼 洋人 <令和3年4月> 博士 (工学) 技術者倫理	兼担	助教	水沼 洋人 <令和3年4月> 博士(工学) 技術者倫理	兼担	助教	水沼 洋人 <令和3年4月> 博士 (工学) 技術者倫理	兼	担助	助教	水沼 洋人 <令和3年4月> 博士(工学) 技術者倫理	兼担	助教	水沼 洋人 <令和3年4月> 博士 (工学) 技術者倫理

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) /計(子字) 年日へ	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) < 就任 (予定) 年月 > 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
			兼担	助教	本田 真己 《令和2年4月》 博士 (工学) 化学実験 I 化学実験 I		兼担	助教	本田 真己 《令和2年4月》 博士(工学) 化学実験 I	-	兼担	准教授物	本田 真己 《令和2年4月》 博士 (工学) 化学実験 I 化学実験 I 化学基準確習 I	兼担	准報授助報	本田 真己 《令和2年4月》 博士(工学) 化学実験I 化学実験I 化学表験I
					森口 舞 <令和2年4月> 博士 (政治学)				化学基礎演習 I 化学基礎演習 I 理工学報酬※ 森口 舞 〈令和2年4月〉 博士 (政治学)	=			化学基礎演習 I 理工学報論※ - 森口 舞 - 《令和2年4月》 博士(政治学)			化学基礎演習 II 理工学報論※ 秦口 舞 《令和2年4月》 博士 (政治学)
			兼担	助教	社会科学基礎 I 社会科学基礎 I	_	兼担	助軟	社会科学基礎 I 社会科学基礎 I 吉川 雅弥	-	兼担	助教	社会科学基礎 I 社会科学基礎 I 基礎ゼミナール I 吉川 雅弥	兼担	助教	社会科学基礎 I 社会科学基礎 I 基礎ゼミナール I 国際関係論 吉川 雅弥
						_	兼担	教授	ロ川 雅林 <令和3年4月> 博士(工学) 理工学概論※ 竹内 哲也	-	兼担	教授	信用 推称 《令和3年4月》 博士(工学) 理工学報論※ 竹内 哲也	兼担	教授	四川 雅秀 《令和3年4月》 博士 (工学) 理工学報論※ 竹内 哲也
						-	兼担	教授	《令和3年4月》 博士(工学) 理工学概論※	=	兼担	教授	《令和3年4月》 博士(工学) 理工学概論※	兼担	教授	《令和3年4月》 博士(工学) 理工学概論※ 松本 幸正
						=				Ę				兼担	教授	<令和5年4月> 博士(工学) 理工学振論※ 寺本 篇司 <令和5年4月>
						=				Ę		准敬	棚田 晃文 <令和4年4月>	兼担	教授准教	博士 (工学) 基礎ゼミナールII 細田 果文
						_				-	兼担	授	博士 (農学) 再生可能エネルギー工学 三町 祐子 <令和4年4月> 博士 (情報科学)	兼担	授	《令和4年4月》 博士(農学) 再生可能エネルギー工学 三町 祐子 《令和4年4月》
						-				F	兼担	准報授	確率統計学	兼担	授	博士 (情報科学) 確率統計学
											兼担	准教授	田中 正剛 〈令和4年4月〉 博士(工学) 理工学振論※	兼担	准教授	田中 正開 〈令和4年4月〉 博士 (工学) 理工学概論※
											兼担	准教授	伯田 惠輔 《令和4年4月》 博士(機能數理学) 微分積分 I 微分積分 I	兼担	准報授	伯田 恵輔 《令和4年4月》 博士(禮能數理学) 機分養分工
						-				=	兼担	准教授	原田 知佳 《令和4年4月》 博士(心理学) データサイエンス・AI入門	兼担	准教授	原田 知佳 《令和 4年4月》 博士(心理学) データサイエンス・AI入門
						=				=	兼担	准敬授	焼田 粉 <令和4年4月> 博士(経済学)	兼担	准報授	焼田 紗 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
										F	兼担	准敬	データサイエンス・AI入門 新典 潤一郎 〈令和4年4月〉 博士(経済学) データサイエンス・AI入門	兼担	准敬授	データサイエンス・AI入門 新美 潤一郎 〈令和4年4月〉 博士(経済学) データサイエンス・AI入門
										=	兼担	准教授	を清 仲 <令和4年4月> 博士 (都市情報学) データサイエンス・AI入門	兼担	教授准教授	杉浦 仲 〈令和4年4月〉 博士(都市情報学) データサイエンス・AI入門
										=	兼担	准教授	米澤 弘敬 <令和4年4月> 博士 (情報学)	兼担	准教授	**
													データサイエンス・AI入門	兼担	准教授	理工学教諭 吉川 泰晴 <令和5年4月> 博士(工学)
										Ē				兼担	准教授	理工学報論 大塚 貴弘 <令和5年4月> 博士(工学)
						=								兼担	准教授	理工学概論 池邊 由美子 〈令和5年4月〉 博士(工学)
														兼担	准教	理工学概論 田中 清喜 〈令和5年4月〉 博士(理学)
															授	機分積分 I 機分積分 I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	MHTE4	専任 兼担 兼任 の別	•	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	兼	组 鬼	协教	担当授業科目名 遠藤 祐輝 《令和4年4月》 博士(医学) 体育科学皿	兼担	助教	担当授業科目名 遠藤 祐輝 〈令和4年4月> 博士(医学)
									兼	担用	助軟	体育科学IV 山崎 裕人 〈令和4年4月〉 博士(情報科学) 基礎ゼミナールI	兼担	助教	体育科学IV 山崎 様人 〈令和4年4月〉 博士(情報科学) 基礎ゼミナールI
									兼	E R	协教	山本 恵 〈令和4年4月〉 博士 (文学) 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI	兼担	助教	山本 恵 〈令和4年4月〉 博士 (文学) 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールI
									兼	担用	助教	野崎 佑典 〈令和4年4月〉 博士 (工学)	兼担	助教	野崎 佑典 <令和4年4月> 博士 (工学)
												データサイエンス・AI入門	兼担	助教	データサイエンス・AI入門 高比良 宗一 〈令和5年4月〉 博士(情報科学)
						兼担	! 助手	物理学実験 I	兼	担集	助手	制 厳 〈令和3年4月〉 博士 (工学) 物理学家教 7	兼担	助手	基礎ゼミナールI 制 厳 〈令和3年4月〉 博士(工学) 物理学実験I
兼任	講師	高木 香与子 <令和4年4月> 学術修士 コミュニケーションスキル	兼任	講師	高木 香与子 <令和4年4月> 学術修士 コミュニケーションスキル	兼任	講師	物理学実験 I 高木 香与子 〈令和4年4月〉 学術修士	兼1	± 8	溝師	物理学実験 I 高木 香与子 〈令和4年4月〉 学術修士 コミュニケーションスキル	兼任	講師	物理学実験工高木 香与子 <令和4年4月> 学術修士コミュニケーションスキル
兼任	講師	大嶽 麻里子 <令和3年4月> 学士(人文)	兼任	講師	大嶽 麻里子 <令和3年4月> 学士(人文)	兼任	講師	大嶽 麻里子 <令和3年4月>	兼任	王 部	溝師	大嶽 麻里子 <令和3年4月> 学士(人文)	兼任	講師	大嶽 麻里子 <令和3年4月> 学士(人文)
兼任	講師	高部 修 <令和3年4月> 工学士 居住環境創造設計学 I	兼任	講師	高部 修 〈令和3年4月〉 工学士 居住環境創造設計学 I	兼任	講師	居住環境創造設計学 I	兼任	壬 韶	溝師	高部 修 〈令和3年4月〉 工学士	兼任	講師	高部 修 <令和3年4月> 工学士 昼住環境創造設計学工
兼任	講師	居住環境創造設計学II 久保田 英之 <令和3年4月> 工学士	兼任	講師	居住環境創造設計学II 久保田 英之 <令和3年4月> 工学士	兼任	講師	居住環境創造設計学II	兼任	王部	溝師	居住環境制造設計学 II 久保田 英之 〈令和3年4月〉 エ学士	兼任	講師	居住環境制造設計学 耳 久保田 英之 <令和3年4月> エ学士
兼任	講師	居住環境創造設計学 I 大野 浩資 〈令和3年4月〉 修士 (工学) 居住環境創造設計学 I	兼任	講師	居住環境創造設計学 I 大野 浩資 〈令和3年4月〉 修士(工学) 居住環境創造設計学 I	兼任	講師	居住環境創造設計学 I 大野 浩資 〈令和3年4月〉 修士 (工学) 居住環境創造設計学 I	兼任	壬二部	溝師	居住環境創造設計学 I 原住環境創造設計学 I 大野 浩資 〈令和3年4月〉 修士 (工学) 居住環境創造設計学 I	兼任	講師	居住環境創造設計学 I 居住環境創造設計学 I 大野 浩資 〈令和3年4月〉 修士(工学) 居住環境創造設計学 I
兼任	講師	施坂 圭一 <令和4年4月> 博士 (工学)	兼任	講師	施坂 圭一 <令和4年4月> 博士 (工学)	兼任	講師	デザイン図法 脇坂 圭一 <令和4年4月>	兼任	壬 韶	溝師	デザイン図法 居住環境制造設計学I 脇坂 生一 <令和4年4月> 博士 (工学)	兼任	講師	デザイン図法 居住環境創造散計学II 脇坂 圭一 〈令和4年4月〉 博士(工学)
兼任	講師	居住環境創造設計学II 相原 仁史 <令和4年4月> 工学士	兼任	講師	居住環境創造設計学II 相原 仁史 〈令和4年4月〉 工学士	兼任	講師	-,-	兼1	壬二部	溝師	居住環境創造設計学 II 相原 仁史 <令和4年4月> エ学士	兼任	講師	居住環境無違殺計学 I 相原 仁史 <令和4年4月> エ学士
兼任	講師	建設施工学	兼任	講師	建設施工学	兼任	講師	建設施工学 尾崎 智央 《令和4年4月> 学士 (工学) 建設法規	兼任	壬 韶	溝師	連択施工学	兼任	講師	建設施工学
兼任	講師	竹内 千賀子 〈令和4年4月〉 学士(法学) 環境法	兼任	講師	竹内 千賀子 〈令和4年4月〉 学士(法学) 環境法	兼任	講師	竹内 千賀子 <会和4年4月>	兼1	± 8	溝師	竹内 千賀子 〈令和4年4月〉 学士(法学)	兼任	講師	竹内 千賀子 <令和4年4月> 学士(法学)
兼任	講師	蟹江 弘子 <令和2年4月> 修士(文学) 英語コミュニケーションI 英語基礎演習 I	兼任	講師	盤江 弘子 <令和2年4月> 修士(文学) 英語コミュニケーションI 英語基準調習 I	兼任	講師	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション I 英語基礎演習 I	兼	王韶	溝師	蟹江 弘子 <令和2年4月> 修士 (文学) 英語コミュニケーション I 英語 ミュニケー・ション II 英語 基礎演習 I	兼任	講師	蟹江 弘子 <令和2年4月> 修士(文学) 英語コミュニケーションI 英語基準演習 I
兼任	講師	英語基礎演習 I 岩塚 さおり <令和2年4月> 修士(文学) 英語コミュニケーション I	兼任	講師	英語基礎演習 I 岩塚 さおり <令和2年4月> 修士 (文学) 英語コミュニケーション I	兼任	講師	英語基礎演習 I 岩塚 さおり (令和2年4月) 修士 (文学) 英語コミュニケーション I	兼任	王 胡	溝師	英語基礎演習 I 岩塚 さおり <令和2年4月> 修士 (文学) 英語コミュニケーション I	兼任	講師	英語基礎演習 I 岩塚 さおり <令和2年4月> 修士(文学) 英語コミュニケーション I
兼任	講師	英語コミュニケーションII 田中 晴紀 <令和2年4月> 文学修士 英語コミュニケーションII 英語コミュニケーションII	兼任	講師	英語コミュニケーションⅡ 田中 晴紀 <令和2年4月> 文学修士 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅡ	兼任	講師	英語コミュニケーションⅡ 田中 晴紀 〈令和2年4月〉 文学修士 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅡ	兼任	± 5	溝師	英語コミュニケーションⅡ 田中 晴紀 <令和2年4月> 文学修士 英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅡ	兼任	講師	英語コミュニケーションⅡ 田中 晴紀 <令和2年4月> 文学修士 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ
兼任	講師	英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 永井 正司 <令和2年4月> 文学修士	兼任	講師	英語コミュニケーションII 英語コミュニケーションIV 永井 正司 <令和2年4月> 文学修士	兼任	講師	英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 永井 正司 <令和2年4月> 文学修士	兼任	壬 詔	溝師	英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 永井 正司 <令和2年4月> 文学修士	兼任	講師	英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 永井 正司 <令和2年4月> 文学修士
		英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II			英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション Ⅱ			英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II				英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II			英語コミュニケーション! 英語コミュニケーションⅡ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	赤塚 麻理 <令和3年4月> 博士 (学術)	兼任	講師	赤塚 麻理 <令和3年4月> 博士(学術)		兼任	講師	赤塚 麻理 <令和3年4月> 博士(学術)		兼任	講師	赤塚 麻理 <令和3年4月> 博士 (学術)	兼任	講師	赤塚 麻理 <令和3年4月> 博士 (学術)
		英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 武藤 美代子			英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 武藤 美代子	=			英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 武藤 美代子	-			英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 武藤 美代子			英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ 武藤 美代子
兼任	講師	< 令和3年4月> 文学博士 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ	兼任	講師	<令和3年4月> 文学博士 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ	-	兼任	講師	< 令和3年4月> 文学博士 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ		兼任	講師	< 令和3年4月> 文学博士 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ	兼任	講師	< 令和3年4月> 文学博士 英語コミュニケーションⅢ 英語コミュニケーションⅣ
		Wood Christopher <令和4年4月> 文学士			Wood Christopher <令和4年4月> 文学士				Wood Christopher <令和4年4月> 文学士				Wood Christopher <令和4年4月> 文学士			Wood Christopher <令和4年4月> 文学士
兼任	講師	プラクティカル・イングリッ シュ I プラクティカル・イングリッ シュ II	兼任	講師	プラクティカル・イング リッシュ I プラクティカル・イング リッシュ II		兼任	講師	ブラクティカル・イングリッ シュ I ブラクティカル・イングリッ シュ II		兼任	講師	プラクティカル・イングリッ シュ I プラクティカル・イングリッ シュ I	兼任	講師	プラクティカル・イング リッシュ I プラクティカル・イング リッシュ II
兼任	講師	Stephen John Hodges <令和4年4月> TEFL修士 ブラクティカル・イングリッ シュ I ブラクティカル・イングリッ シュ I	兼任	講師	Stephen John Hodges <令和 4 年 4 月> TEFL修士 ブラクティカル・イング リッシュ I ブラクティカル・イング リッシュII	=	兼任	講師	Stephen John Hodges <令和 4年 4月> 『EFL修士 プラクティカル・イングリッ シュ I ブラクティカル・イングリッ シュ I	H	兼任	講師	Stephen John Hodges <令和4年4月> TEFL修士 プラクティカル・イングリッ シュー プラクティカル・イングリッ シュー	兼任	講師	Stephen John Hodges <令和4年4月> TEFL修士 プラクティカル・イング リッシュ! プラクティカル・イング リッシュ!
兼任	講師	星 揚一郎 <令和2年4月> 文学修士 ドイツ語 I ドイツ語 I トス科学基礎 I 人文科学基礎 I	兼任	講師	星 揚一郎 <令和2年4月> 文学修士 ドイツ語I ドイツ語I 人文料学基礎I 人文料学基礎I	-	兼任	講師	星 揚一郎 <令和2年4月> 文学修士 ドイツ語I ドイツ語I 人文科学基礎I 人文科学基礎I	Ē	兼任	講師	星 揚一郎 〈令和2年4月〉 文学修士 ドイツ語 I ドイツ語 I 人文科学基礎 I	兼任	講師	星 揚一郎 <令和2年4月> 文学修士 ドイツ語I ドイツ語I 人文科学基礎I 人文科学基礎I
兼任	講師	村元 麻衣 <令和3年4月> 修士(人間文化) ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ	兼任	講師	村元 麻衣 <令和3年4月> 修士 (人間文化) ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅲ		兼任	講師	村元 麻衣 <令和3年4月> 修士 (人間文化) ドイツ語II ドイツ語IV		兼任	講師	村元 麻衣 <令和3年4月> 修士 (人間文化) ドイツ語Ⅲ ドイツ語II	兼任	講師	村元 麻衣 <令和3年4月> 修士(人間文化) ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	河脇 都美 <令和2年4月> 修士(文学) フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	河脇 都美 <令和2年4月> 修士(文学) フランス語Ⅱ フランス語Ⅱ		兼任	講師	河脇 都美 <令和2年4月> 修士 (文学) フランス語 I フランス語 I		兼任	講師	河脇 都美 <令和2年4月> 修士 (文学) フランス語 I フランス語 I	兼任	講師	河脇 都美 <令和2年4月> 修士(文学) フランス語 I フランス語 I
兼任	講師	山口 恵男 <令和3年4月> 文学修士 フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	山口 憲男 <令和3年4月> 文学修士 フランス語Ⅲ フランス語W	-	兼任	講師	山口 憲男 <令和3年4月> 文学修士 フランス語皿 フランス語取	Ē	兼任	講師	山口 憲男 <令和3年4月> 文学修士 フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	兼任	講師	山口 憲男 <令和3年4月> 文学修士 フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	講師	王 喜云 〈令和2年4月〉 修士(学術) 中国語II	兼任	講師	王 喜云 <令和2年4月> 修士 (学術) 中国語 I 中国語 I		兼任	講師	王 喜云 <令和2年4月> 修士(学術) 中国語II	F	兼任	講師	王 喜云 〈令和2年4月〉 修士 (学術) 中国語 I 中国語 I	兼任	講師	王 喜云 〈令和2年4月〉 修士(学術) 中国語II
兼任	講師	秋元 悦子 《令和3年4月》 文学修士 中国語Ⅲ 中国語II	兼任	講師	秋元 悦子 〈令和3年4月〉 文学修士 中国語Ⅲ 中国語IIV	=	兼任	講師	秋元 悦子 <令和3年4月> 文学修士 中国語II 中国語II		兼任	講師	秋元 悦子 < 令和3年4月> 文学修士 中国語 I 中国語 II 中国語 中国語 中国語 中国語 中国語 中国語 中国語 「	兼任	講師	秋元 悦子 〈令和3年4月〉 文学修士 中国語II 中国語II
兼任	講師	熊谷 晚子 <令和3年4月> 文学修士 中国語記	兼任	講師	熊谷 晚子 <令和3年4月> 文学修士 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	=	兼任	講師	熊谷 晚子 <令和3年4月> 文学修士 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	1	兼任	講師	熊谷 晚子 《令和3年4月》 文学修士 中国語記	兼任	講師	熊谷 晚子 <令和3年4月> 文学修士 中国語III
兼任	講師	永田 恵理 〈令和2年4月〉 修士 (体育学) 体育科学Ⅱ 休育科学Ⅱ	兼任	講師	 永田 恵理 〈令和2年4月〉 修士(体育学) 体育科学Ⅱ 		兼任	講師	永田 恵理 <令和2年4月> 修士(体育学) 体育科学Ⅰ	F	兼任	講師	永田 恵理 <令和2年4月> 修士(体育学) 体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ	兼任	講師	永田 恵理 <令和2年4月> 修士(体育学) 体育科学Ⅱ
兼任	講師	金子 恭久 <令和2年4月> 教育学士 体育科学Ⅱ	兼任	講師	金子 恭久 <令和2年4月> 教育学士 体育科学 I 体育科学 I		兼任	講師	金子 恭久 <令和2年4月> 教育学士 体育科学I 体育科学I		兼任	講師	金子 恭久 <令和2年4月> 教育学士 体育科学工	兼任	講師	金子 恭久 《令和2年4月》 教育学士 体育科学士
兼任	講師	門間 博 〈令和2年4月〉 修士(体育学) 体育科学Ⅱ 体育科学Ⅱ	兼任	講師	門間 博 《令和2年4月》 修士(体育学) 体育科学 I 体育科学 I	=	兼任	講師	門間 博 〈令和2年4月〉 修士(体育学) 体育科学 I 体育科学 I		兼任	講師	門間 博 <令和2年4月> 修士 (体育学) 体育科学Ⅱ 体育科学Ⅱ	兼任	講師	門間 博 《令和2年4月》 修士(体育学) 体育科学 I 体育科学 I
兼任	講師	青山 健太 〈令和2年4月〉 修士(体育科学) 体育科学 I	兼任	講師	青山 健太 <令和2年4月> 修士(体育科学) 体育科学1		兼任	講師	青山 健太 〈令和2年4月〉 修士 (体育科学) 体育科学]		兼任	講師	青山 健太 〈令和2年4月〉 修士 (体育科学) 体育科学 I 体育科学 B	兼任	講師	青山 健太 <令和2年4月> 修士(体育科学)
		体育科学Ⅱ 塩見 哲大			体育科学 II 塩見 哲大				体育科学 II 塩見 哲大				塩見 哲大			塩見 哲大
兼任		《令和2年4月》 修士(体育学) 体育科学 I 体育科学 I	兼任	講師	<令和2年4月> 修士(体育学) 体育科学 I 体育科学 I		兼任	講師	<令和2年4月> 修士(体育学) 体育科学 I 体育科学 I		兼任	講師	〈令和2年4月〉 修士(体育学) 体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ	兼任	講師	< 令和2年4月> 修士(体育学) 体育科学Ⅰ 体育科学Ⅱ

専任・			専任			専任・	1		lí	専任・			専任・	1	
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	内山 明 < 令和 2 年 4 月 > 修士 (体育学) 体育科学 I 体育科学 I	兼任	講師	内山 明 < 令和 2 年 4 月 > 修士 (体育学) 体育科学 I 体育科学 I	兼任	講師	内山 明 < 令和 2 年 4 月 > 修士 (体育学) 体育科学 I 体育科学 I		兼任	講師	内山 明 〈令和2年4月〉 修士(体育学) 体育科学 I 体育科学 I	兼任	講師	内山 明 《令和2年4月》 修士(体育学) 体育科学 I 体育科学 I
兼任	講師	松本 秀彦 <令和3年4月> 博士(医学) 体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ	兼任	講師	松本 秀彦 <令和3年4月> 博士(医学) 体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ	兼任	講師	松本 秀彦 〈令和3年4月〉 博士(医学) 体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ		兼任	講師	松本 秀彦 〈令和3年4月〉 博士(医学) 体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ	兼任	講師	松本 秀彦 〈令和3年4月〉 博士(医学) 体育科学Ⅲ 体育科学Ⅳ
兼任	講師	辻内 智樹 <令和3年4月> 修士(体育学) 体育科学Ⅲ	兼任	講師	辻内 智樹 <令和3年4月> 修士(体育学) 体育科学Ⅲ	兼任	講師	辻内 智樹 <令和3年4月> 修士(体育学) 体育科学Ⅲ	÷	兼任	講師	辻内 智樹 <令和3年4月> 修士(体育学) 体育科学Ⅲ	兼任	講師	辻内 智樹 <令和3年4月> 修士(体育学) 体育科学Ⅲ
兼任	講師	体育科学IV 黒田 真二 《令和3年4月》 博士(体育学) 体育科学II 体育科学IV	兼任	講師	株育科学IV 黒田 真二 <令和3年4月> 博士(体育学) 体育科学IV 体育科学IV	兼任	講師	体育科学IV 黒田 真二 〈令和3年4月〉 博士(体育学) 体育科学II 体育科学II	F	兼任	講師	体育科学IV 黒田 真二 〈令和3年4月〉 博士(体育学) 体育科学II 体育科学II	兼任	講師	体育科学IV 黒田 真二 〈令和3年4月〉 博士(体育学) 体育科学II 体育科学II
兼任	講師	德山 性友 <令和3年4月> Ph.D(Sport Administration) (米 ■) 体育科学Ⅲ	兼任	講師	德山 性友 <令和3年4月> Ph. D (Sport Administration) (米國) 体育科学班	兼任	講師	德山 性友 <令和3年4月> Ph.D(Sport Administration)(集 ■) 体育科学Ⅲ 体育科学Ⅲ	÷	兼任	講師	徳山 性友 <令和3年4月> Ph. D(Sport Administration) (米面)	兼任	講師	徳山 性友 <令和3年4月> Ph.D(Sport Administration) (米国)
兼任	講師	体育科学IV	兼任	講師	体育科学IV 佐藤 啓介 <令和2年4月> 博士 (文学) 人文科学基礎 I	兼任	講師	佐藤 啓介 (令和 2年 4 月 > 博士 (文学) 人文科学基礎 I 人文科学基礎 I		兼任	講師	体育科学IV 佐藤 啓介 〈令和2年4月〉 博士 (文学)	兼任	講師	体育科学IV 佐藤 啓介 《令和2年4月》 博士 (文学) 人文科学基礎工 人文科学基礎工
兼任	講師	人文科学基礎 I 河津 邦喜 〈令和2年4月〉 文学修士 人文科学基礎 I	兼任	講師	大文科学基礎Ⅱ 河津 邦喜 <令和2年4月> 文学修士 人文科学基礎Ⅱ 人文科学基礎Ⅱ	兼任	講師	大文料学基礎Ⅱ	=	兼任	講師	大文科学基礎工 河津 邦喜 <令和2年4月> 文学修士 人文科学基礎工	兼任	講師	河津 邦喜 <令和2年4月> 文学修士 人文科学基礎 I
兼任	講師	人文科学基礎 I 早坂 泰行 「早坂 泰行 「全和2年4月」 修士 (歴史学) 社会科学基礎 I	兼任	講師	人文科学基礎 □ 早坂 泰行 <令和2年4月> 修士 (歴史学) 社会科学基礎 □	兼任	講師	早坂 泰行 <令和2年4月> 修士(歴史学) 社会科学基礎I	ŧ	兼任	講師	人文科学基礎 I 早坂 泰行 <令和2年4月> 修士(歴史学) 社会科学基礎 I	兼任	講師	人文科学基礎Ⅱ 早坂 泰行 <令和2年4月> 修士 (歴史学) 社会科学基礎Ⅰ
兼任	講師	社会科学基礎 I 齋藤 滋 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	社会科学基礎 I 齋藤 滋 〈令和2年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	社会科学基礎 I 齋藤 滋 <令和2年4月> 博士(文学)	-	兼任	講師	社会科学基礎 I 齋藤 滋 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	護師	社会科学基礎Ⅱ 齋藤 滋 <令和2年4月> 博士(文学)
N. II.	M7 P-I	社会科学基礎 I 社会科学基礎 I 本村 耐樹	AN IL	UF7 5-11	社会科学基礎 I 社会科学基礎 I 本村 耐樹	N.L.	1972PP	社会科学基礎 I 社会科学基礎 I 本村 耐樹		NIA.	urrer.	社会科学基礎 I 社会科学基礎 I	N. II.	unser	社会科学基礎 I 社会科学基礎 I 本村 耐樹
兼任	講師	< 令和3年4月> 博士(文学) アジア文化論 I アジア文化論 I	兼任	講師	< 令和3年4月> 博士 (文学) アジア文化論 I アジア文化論 I	兼任	講師	< 令和3年4月> 博士 (文学) アジア文化論 I アジア文化論 I		兼任	講師	< 令和3年4月> 博士 (文学) アジア文化論 I アジア文化論 I	兼任	講師	< 令和3年4月> 博士 (文学) アジア文化論 I アジア文化論 I
兼任	講師	竹野 富之 <令和3年4月> 博士 (文学) アジア文化論 I	兼任	講師	竹野 富之 <令和3年4月> 博士 (文学) アジア文化論 I	兼任	講師	竹野 富之 <令和3年4月> 博士(文学) アジア文化論 I	Ē	兼任	講師	竹野 富之 〈令和3年4月〉 博士 (文学) アジア文化論 I	兼任	講師	竹野 富之 〈令和3年4月〉 博士 (文学) アジア文化論 I
兼任	講師	アジア文化論 I 大橋 真砂子 <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	講師	アジア文化論 II 大橋 真砂子 <令和3年4月> 博士 (文学)	兼任	講師	アジア文化論 II 大橋 真砂子 <令和3年4月> 博士(文学)	ē	兼任	講師	アジア文化論 II 大橋 真砂子 〈令和3年4月〉 博士 (文学)	兼任	講師	大橋 真砂子 <令和3年4月> 博士(文学)
兼任	講師	欧米文化論 I 欧米文化論 I 質茂 道子 〈令和4年4月〉 博士(法学)	兼任	講師	欧米文化論 I 欧米文化論 I 質茂 道子 〈令和 4 年 4 月〉 博士 (法学)	兼任	講師	欧米文化論 I 欧米文化論 I 質茂 道子 <令和 4 年 4 月> 博士 (法学)		兼任	講師	欧米文化論 I 欧米文化論 I 賀茂 道子 <令和4年4月> 博士(法学)	兼任	講師	欧米文化論 I 欧米文化論 I 賀茂 道子 <令和4年4月> 博士(法学)
兼任	講師	国際関係論 緑川 幸成 <令和4年4月> 文学修士	兼任	講師	国際関係論	兼任	講師	国際関係論 緑川 幸成 <令和4年4月> 文学修士	-	兼任	講師	国際関係論 総別 幸成 <令和4年4月> 文学修士	兼任	講師	(五年) (五年)
兼任	講師	文学 日比 拓也 <令和4年4月> 修士(法)	兼任	講師	文学 日比 拓也 <令和4年4月> 修士(法)	兼任	講師	文学 日比 拓也 <令和4年4月> 修士(法)		兼任	講師	文学 日比 拓也 (令和4年4月) 修士(法)	兼任	講師	文学 日比 拓也 <令和4年4月> 修士(法)
兼任	講師	日本国憲法 川中 達治 〈令和4年4月〉 法学修士	兼任	講師	日本国憲法 川中 達治 <令和4年4月> 法学修士	兼任	講師	日本国憲法 川中 達治 <令和4年4月> 法学修士		兼任	講師	日本国憲法 川中 達治 <令和4年4月> 法学修士	兼任	講師	日本国憲法 川中 達治 <令和4年4月> 法学修士
兼任	講師	日本国憲法 濱家 徳子 〈令和4年4月〉 修士 (心理学)	兼任	講師	日本国憲法 濱家 徳子 <令和4年4月> 修士(心理学)	兼任	講師	日本国憲法 濱家 徳子 〈令和4年4月〉 修士(心理学)		兼任	講師	日本国憲法 濱家 徳子 〈令和4年4月〉 修士 (心理学)	兼任	講師	日本国憲法 濱家 徳子 〈令和4年4月〉 修士(心理学)
兼任	講師	心理学	兼任	講師	心理学	兼任	講師	心理学		兼任	講師	心理学 鷲津 秀樹 <令和4年4月> 経営学士	兼任	講師	心理学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月>
		保有学位等 			保有学位等 担当授業科目名			保有学位等 担当授業科目名			保有学位等 担当授業科目名			保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	重村 正之 <令和4年4月> 文学修士 心理学	兼任	講師	重村 正之 <令和4年4月> 文学修士	兼任	講師	重村 正之 <令和4年4月> 文学修士	兼任	講師	重村 正之 <令和4年4月> 文学修士	兼任	講師	重村 正之 <令和4年4月> 文学修士
兼任	講師	安部 則男 <令和4年4月> 工学修士 職業指導論	兼任	講師	安部 則男 <令和4年4月> 工学修士 職業指導論	兼任	講師	安部 則男 <令和4年4月> 工学修士 職業指導論	兼任	講師	安部 則男 <令和4年4月> 工学修士	兼任	講師	安部 則男 <令和4年4月> 工学修士
兼任	講師	堀田 耕作 <令和2年4月> 理学博士	兼任	講師	堀田 耕作 <令和2年4月> 理学博士 微分積分 I	兼任	講師	堀田 耕作 <令和2年4月> 理学博士	兼任	講師	堀田 耕作 <令和2年4月> 理学博士	兼任	講師	堀田 耕作 <令和2年4月> 理学博士
兼任	講師	機分積分 I	兼任	講師	微分積分Ⅱ 図 智美 <令和2年4月> 博士 (理学) 機分割分Ⅱ 数学基礎演習Ⅱ 数学基礎演習Ⅱ	兼任	講師	機分積分 I	兼任	講師	機分積分耳 同 智美 <令和 2 年 4 月 > 博士 (理学) 機分積分上 数学基準度 I - 数学基準度 I -	兼任	講師	無分報分耳 岡 智美 <令和2年4月> 博士(理学) 機分報分耳 最分報分耳 最少報分耳 数学系建設署 I
兼任	講師	松添 博 〈令和2年4月〉 博士 (情報科学) 総形代数 I	兼任	講師	松添 博 <令和2年4月> 博士(情報科学) 線形代数Ⅱ	兼任	講師	松添博 <令和2年4月> 博士(情報科学) 線形代数Ⅱ	兼任	講師	松添 博 <令和2年4月> 博士 (情報科学) 総形代数 I 総形代数 I	兼任	講師	松添 博 <令和2年4月> 博士 (情報科学) 線形代数 I 線形代数 I
兼任	講師	片岡 紀智 〈令和2年4月〉 博士 (数理学) 総形代数 I 総形代数 I 数字基礎演習 I	兼任	講師	片岡 紀智 〈令和2年4月〉 博士 (数理学) 機形代數工 数字基礎演習 I	兼任	講師	片岡 紀智 <令和2年4月> 博士(数理学) 総形代数I 数字基礎演習 I 数字基礎演習 I	兼任	講師	片岡 紀智 <令和2年4月> 博士 (数理学) 線形代数 I 数学基礎演習 I	兼任	講師	片岡 紀智 〈令和2年4月〉 博士 (数理学) 線形代數 I 線形代數 I 数字基礎演習 I
兼任	講師	数学基礎演習 II 北河 一生 《令和2年4月》 博士(理学) 線形代数 II 線形代数 II 線形代数 II 数字基礎演習 I	兼任	講師	数学基礎演習 I 北河 一生 〈令和2年4月〉 博士(理学) 機影代數 I 機等後數 I 数字基礎演習 I	兼任	講師	北河 一生 《令和2年4月》 博士(理学) 総形代數 I 義形代數 I 数学基礎演習 I	兼任	講師	数学基礎演習 I 北河 一生 《令和 2 年 4 月》 博士(理学) 競影代數 I 競手心識演習 I 数学品演習 I 数字品演習 I	兼任	講師	数学基礎演習I 北河 一生 《令和2年4月》 博士(理学) 総影代數王 競学名組演習I 東学名組演習I
兼任	講師	数学基礎演習 I 松本 拓也 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼任	講師	数学基礎演習 I 松本 拓也 〈令和2年4月〉 博士(理学)	兼任	講師	数学基礎演習 II 松本 拓也 <令和2年4月> 博士 (理学)	兼任	講師	松本 拓也 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	松本 拓也 <令和2年4月> 博士(理学)
兼任	講師	物理学 I 物理学 I 佐藤 俊郎 《令和2年4月》	兼任	講師	物理学Ⅰ 物理学耳 佐藤 俊郎 〈令和 2 年 4 月 > 理学博士	兼任	講師	無理学 I物理学 B佐藤 俊郎〈令和2年4月>理学博士物理学 I物理学 I	兼任	講師	●理学Ⅰ ・ 佐藤 俊郎 ・ 令和2年4月> 理学博士 ・ 物理学Ⅱ ・ 物理学Ⅱ	兼任	講師	無理学工 物理学工佐藤 俊郎 〈令和2年4月〉 理学博士物理学工
兼任	講師	片岡 啓介 《令和2年4月》 (特士(工学) 物理学 I 物理学演習	兼任	講師	片岡 啓介 <令和2年4月> 博士(工学)	兼任	講師	片岡 啓介 <令和2年4月> 博士(工学)	兼任	講師	片岡 啓介 〈令和2年4月〉 博士(工学) 物理学工 物理学工 物理学工	兼任	講師	片岡 啓介 〈令和2年4月〉 博士(工学) 物理学Ⅰ 物理学耳 物理学演習
兼任	講師	競 裕行 <令和2年4月> 博士(工学) 物理学実験Ⅰ 物理学実験Ⅱ	兼任	講師	競 裕行 <令和2年4月> 博士(工学) 物理学実験 I 物理学実験 I	兼任	講師	鏡 裕行 < 令和2年4月> 博士 (工学) 物理学実験 I 物理学実験 I	兼任	講師	競 裕行 <令和2年4月> 博士(工学) 物理学実験1 物理学実験1	兼任	講師	競 裕行 <令和2年4月> 博士(工学) 物理学実験 I 物理学実験 I
兼任	講師	富田 寿代 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 物理学実験 I 物理学実験 I	兼任	講師	富田 寿代 <令和2年4月> 博士(工学) 物理学実験 I 物理学実験 I	兼任	講師	富田 寿代 <令和2年4月> 博士 (工学) 物理学実験 I 物理学実験 I	兼任	講師	富田 寿代 <令和2年4月> 博士 (工学) 物理学実験 I 物理学実験 I	兼任	講師	富田 寿代 <令和2年4月> 博士(工学) 物理学実験 I 物理学実験 I
兼任	講師	中野 拓哉 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 物理学実験 I 物理学実験 I	兼任	講師	中野 拓哉 < 令和 2 年 4 月 > 博士 (工学) **理学実験 1 **理学実験 1	兼任	講師	中野 拓哉 < 令和2年4月> 博士 (工学) *理学実験I *福学実験I	兼任	講師	中野 拓哉 < 令和2年4月> 博士(工学) *理学実験-T *#理学実験-T	兼任	講師	中野 拓哉 < 令和2年4月> 博士 (工学) 物理学実験1 物理学実験1
兼任	講師	村手 宏隆 <令和2年4月> 工学博士 化学 I	兼任	講師	村手 宏隆 <令和2年4月> 工学博士 化学Ⅰ 化学Ⅰ	兼任	講師	村手 宏隆 〈令和2年4月〉 工学博士 化学 耳	兼任	講師	村手 宏隆 〈令和2年4月〉 工学博士 化学 I 化学 I	兼任	講師	村手 宏隆 <令和2年4月> 工学博士 化学I 化学I
兼任	講師	居川 信之 〈令和2年4月〉 理学修士 地学実験 I	兼任	講師	居川 信之 〈令和2年4月〉 理学修士	兼任	講師	居川 信之 〈令和2年4月〉 理学修士	兼任	講師	居川 信之 〈令和2年4月〉 理学修士	兼任	講師	居川 信之 〈令和2年4月〉 理学修士
兼任	講師	市原 俊 〈令和2年4月〉 修士 (学術) 地学実験 II	兼任	講師	市原 俊 〈令和2年4月〉 修士 (学術) 地学実験 I	兼任	講師	本学	兼任	講師	##Ⅱ 市原 俊 <令和2年4月> 修士 (学術) 地学実験Ⅱ	兼任	講師	市原 俊 〈令和2年4月〉 修士 (学術) 地学実験I

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年齢)
兼任 の別	職名	(平 断) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(年 節) <就任 (予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(年 節) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任の別	職名	(年 節) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	(平 師) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	寺野 ひろ実 <令和2年4月> 修士(生活環境) 生物学	兼任	講師	寺野 ひろ実 〈令和2年4月〉 修士(生活環境) 生物学	兼任	講師	寺野 ひろ実 <令和2年4月> 修士(生活環境) 生物学	兼任	講師	寺野 ひろ実 <令和2年4月> 修士(生活環境) 生物学	兼任	講師	寺野 ひろ実 〈令和2年4月〉 修士(生活環境) 生物学
兼任	講師	生物学実験 大野 波矢登 <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	生物学実験	兼任	講師	生物学実験 大野 波矢登 <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	生物学実験	兼任	講師	生物学実験 大野 波矢登 <令和3年4月> 修士(文学)
		技術者倫理			技術者倫理 環境倫理			技術者倫理 環境倫理			技術者倫理 環境倫理			技術者倫理環境倫理
兼任	講師	丹羽 淳一 <令和2年4月> 法学士 コンピューターリテラシー	兼任	講師	丹羽 淳一 <令和2年4月> 法学士	兼任	講師		兼任	講師	丹羽 淳一 <令和2年4月> 法学士	兼任	講師	丹羽 淳一 <令和2年4月> 法学士
兼任	講師	情報処理 I 安田 倫代 《令和2年4月》 経営短期大学士	兼任	講師	情報処理 I 安田 倫代 〈令和2年4月〉 経営短期大学士	兼任	講師	情報処理 I 安田 倫代 <令和2年4月> 経営短期大学士	兼任	講師	情報処理 I 安田 倫代 <令和2年4月> 経営短期大学士	兼任	講師	情報処理 I 安田 倫代 <令和 2 年 4 月> 経営短期大学士
		コンピューターリテラシー			コンピューターリテラシー			コンピューターリテラシー			コンピューターリテラシー			コンピューターリテラシー
兼任	講師	大橋 美佐 〈令和2年4月〉 博士(理学) 数学基礎演習 I	兼任		大橋 美佐 〈令和2年4月〉 博士(理学) 数学基礎演習 I	兼任	講師	大橋 美佐 <令和2年4月> 博士(理学) 数学基礎演習 I	兼任	講師	大橋 美佐 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	大橋 美佐 <令和2年4月> 博士(理学) 数学基礎演習 I
		数学基礎演習 II 鈴木 智子			数学基礎演習 II 鈴木 智子			数学基礎演習 II 鈴木 智子			教学基礎演習 II 鈴木 智子			教学基礎演習 III
兼任	講師	〈令和2年4月〉 博士(工学) 物理学基礎演習 I 物理学基礎演習 I	兼任	講師	〈令和2年4月〉 博士 (工学) 物理学基礎演習 I 物理学基礎演習 I	兼任	講師	<令和2年4月> 博士 (工学) 物理学基礎演習 I 物理学基礎演習 II	兼任	講師	<令和2年4月> 博士(工学) 物理学基礎演習Ⅰ 物理学基礎演習Ⅱ	兼任	講師	会和2年4月> 博士(工学) 物理学基礎演習Ⅰ 物理学基礎演習Ⅱ
兼任	講師	大塚 辰夫 〈令和2年4月〉 修士(文学)	兼任	講師	大塚 辰夫 〈令和2年4月〉 修士(文学)	兼任	講師	大塚 辰夫 <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	大塚 辰夫 <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	大塚 辰夫 <令和2年4月> 修士(文学)
		英語基礎演習 I 英語基礎演習 Ⅱ			英語基礎演習 I 英語基礎演習 Ⅱ			英語基礎演習 I 英語基礎演習 II			英語基礎演習 I 英語基礎演習 I			英語基礎演習 I 英語基礎演習 I
兼任	講師	村上 一夫 <令和2年4月> 工学修士	兼任	講師	村上 一夫 〈令和2年4月〉 工学修士	兼任	講師	村上 一夫 <令和2年4月> 工学修士	兼任	講師	村上 一夫 〈令和2年4月〉 工学修士 環境創造工学概論 I ※	兼任	講師	村上 一夫 〈令和2年4月〉 工学修士 環境創造工学概論 I ※
兼任	講師	環境創造工学概論 I ※ 杉山 範子 〈令和 2 年 4 月〉 博士 (環境学)	兼任	講師	環境創造工学概論 I ※ 杉山 範子 〈令和2年4月〉 博士(環境学)	兼任	講師	環境創造工学概論 I ※ 杉山 範子 <令和2年4月> 博士 (環境学)	兼任	講師	環境構造設計法 杉山 範子 <令和2年4月> 博士(環境学)	兼任	講師	環境構造設計法 杉山 範子 <令和2年4月> 博士(環境学)
		環境創造工学概論 I ※			環境創造工学概論 I ※			環境創造工学報論 1 ※			環境創造工学概論 I ※			環境創造工学概論 I ※
兼任	講師		兼任	講師	富樫 聡 <令和2年4月> 博士(工学) 環境制造工学報論工※	兼任	講師	富樫 聡 <令和2年4月> 博士(工学) 環境創造工学概論工※	兼任	講師	富樫 聡 〈令和2年4月〉 博士(工学) 環境創造工学報論Ⅱ※	兼任	講師	富樫 聡 〈令和2年4月〉 博士(工学) 環境創造工学振論Ⅱ※
兼任	講師	石松 丈佳 〈令和2年4月〉 博士(工学) 環境創造工学概論Ⅱ※	兼任	講師	石松 文佳 〈令和2年4月〉 博士(工学)	兼任	講師	石松 丈佳 <令和2年4月> 博士(工学) 環境製造工学報論工※	兼任	講師	石松 文佳 <令和2年4月> 博士(工学) 環境製造工学製造工券	兼任	講師	石松 丈佳 <令和2年4月> 博士(工学) 環境製造工学概論工※
兼任	講師	林 雅博 <令和 <mark>2-4</mark> 年4月> 工学士	兼任	講師	林 雅博 <令和 <mark>24</mark> 年4月> 工学士	兼任	講師	林 雅博 <令和 <mark>24</mark> 年4月> 工学士	兼任	講師	林 雅博 <令和 <mark>2.4</mark> 年4月> 工学士	兼任	講師	林 雅博 <令和 <mark>2.4</mark> 年4月> 工学士
兼任	講師	測量学実習 廣橋 淳 <令和 <mark>2-4</mark> 年4月> 工学士	兼任	講師	測量学実習 廣橋 淳 <令和 24 年4月> 工学士	兼任	講師	測量学実習 廣橋 淳 <令和 <mark>24</mark> 年4月> 工学士	兼任	講師	瀬量学実習	兼任	講師	測量学実習
兼任	講師	測量学実習 藤澤 徹 <令和 <mark>2-4</mark> 年4月> 博士 (工学)	兼任	講師	測量学実習 藤澤 徹 <令和 <mark>2-4</mark> 年4月> 博士 (工学)	兼任	講師	測量学実習 藤澤 徹 〈令和 <mark>是 4</mark> 年 4 月〉 博士 (工学)	兼任	講師	瀬量学実習 藤澤 徹 <令和 <mark>2-4</mark> 年4月> 博士 (工学)	兼任	講師	測量学実書 藤澤 徹 <令和 <mark>24</mark> 年4月> 博士 (工学)
		環境共生創造論			環境共生創造論			環境共生創造論			環境共生創造論			環境共生創造論
兼任	講師	岩田 剛彦 〈令和2年4月〉 修士(建築)	兼任	講師	岩田 剛彦 〈令和2年4月〉 修士(建築)	兼任	講師	岩田 剛彦 <令和2年4月> 修士(建築) デザイン図法	兼任	講師	岩田 剛彦 <令和2年4月> 修士(建築) デザイン図法 住環境創造設計学	兼任	講師	岩田 剛彦 <令和2年4月> 修士(建築) デザイン図法 住環境創造設計学
*-	意味がで	デザイン図法 杉浦 清 <令和2年4月>	the for	並んで	デザイン図法 杉浦 清 <令和2年4月>	iggi dan		住環境創造設計学 I 居住環境創造設計学 I 杉浦 清 <令和2年4月>	gain av-	5#4T	居住環境創造設計学 I アーパンデザイン 杉浦 清 <令和2年4月>	tight dur	-th/-	居住環境創造設計学 I アーパンデザイン 杉浦 清 <令和2年4月>
兼任	講師	エ学士 デザイン図法	兼任	講師	工学士 デザイン図法	兼任	講師	工学士 デザイン図法	兼任	講師	工学士 デザイン図法	兼任	講師	工学士 デザイン図法
			兼任	請師	中島 規博 《令和2年4月》 博士(理学) 總形代數 I	兼任	講師	中島 規博 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	中島 規博 <令和2年4月> 博士(理学) 鎌形代数 I	兼任	講師	中島 規博 <令和2年4月> 博士(理学)
			兼任	講師	線形代数 I 管田 一雄 〈令和2年4月〉 工学博士	兼任	講師	線形代数 I	兼任	講師	線形代数 I 曾田 一雄 〈令和2年4月〉 工学博士	兼任	講師	線形代数Ⅱ 曽田 一雄 <令和2年4月> 工学博士
					物理学 I 物理学 I			物理学 I 物理学 I			物理学 I 物理学 I			物理学工物理学工

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	阿武木 啓朗 <令和2年4月> 博士(理学)
		物理学実験 I 物理学実験 I
兼任	講師	半田 祥樹 <令和2年4月> 博士(工学)
		物理学実験 I 物理学実験 I

職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名
講師	阿武木 啓朗 〈令和2年4月〉 博士(理学)
	物理学実験 I 物理学実験 I
講師	半田 祥樹 <令和2年4月> 博士(工学)
	物理学実験 I 物理学実験 II-
講師	石原 建平 <令和3年4月> 修士(文学)
	人文科学基礎 I 人文科学基礎 II
講師	較 三恵 <令和3年4月> 修士(文学)
	英語基礎演習 I 英語基礎演習 I
講師	近本 様 <令和3年4月> 修士(工学)
	物理学実験 I 物理学実験 I
講師	普 博蘭 <令和3年4月> 修士(農学)
	デザイン図法 居住環境創造設計学 I
講師	原田 昌幸 <令和3年4月> 博士(工学)
	快適性創造学 I
講師	尹 査英 <令和3年4月> 博士(工学)
	快適性創造学Ⅱ
講師	河崎 泰了 <令和3年4月> 修士(工学)
	住環境創造設計学
講師	田坂 浩二 〈令和3年4月〉 博士(數理学)
	微分積分Ⅱ
講師	牛島 遠夫 <令和3年4月> Ph.D (英国)
	流れ工学 大畑 文庫
講師	大福 文彦 <令和3年4月> 修士(工学)
	技術 技術 技術 技術 技術 技術 技術

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名 阿武木 啓朗			担当授業科目名 阿武木 啓朗
兼任	講師	阿武木 啓朗 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	阿武木 啓朗 <令和2年4月> 博士(理学)
		物理学実験I 物理学実験I			物理学実験Ⅰ 物理学実験Ⅱ
兼任	計師	半田 祥樹 <令和2年4月> 博士(工学)	兼任	講師	半田 祥樹 <令和2年4月> 博士(工学)
		物理学実験 I 物理学実験 II			物理学実験 I 物理学実験 I
兼任	計師	石原 建平 <令和3年4月> 修士 (文学)	兼任	講師	石原 建平 <令和3年4月> 修士 (文学)
		人文科学基礎 I 人文科学基礎 I			人文科学基礎 I 人文科学基礎 II
兼任	講師	萩 三恵 <令和3年4月> 修士 (文学)	兼任	講師	萩 三恵 <令和3年4月> 修士 (文学)
		英語基礎演習 I 英語基礎演習 I			英語基礎演習 I 英語基礎演習 I
兼任	講師	近本 彬 <令和3年4月> 修士 (工学)	兼任	講師	近本 梅 <令和3年4月> 修士 (工学)
		物理学実験 I 物理学実験 I			物理学実験 I 物理学実験 I
兼任	跳師	曹 博願 <令和3年4月> 修士(農学)	兼任	講師	曹 博嗣 <令和3年4月> 修士(農学)
		デザイン図法 居住環境創造設計学 I アーバンデザイン			デザイン図法 居住環境創造設計学 I アーパンデザイン
兼任	騰師	原田 昌幸 <令和3年4月> 博士(工学) 快適性創造学 I	兼任	講師	原田 昌幸 <令和3年4月> 博士 (工学) 快適性制造学 I
		尹 董英 <令和3年4月> 博士(工学)			尹 董英 <令和3年4月> 博士(工学)
兼任	講師	博士 (工学) 快適性創造学II	兼任	講師	博士 (工学)
兼任	講師	河崎 泰了 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	河崎 泰了 <令和3年4月> 修士(工学)
		住環境創造設計学 アーパンデザイン			住環境創造設計学 アーパンデザイン 居住環境創造設計学 I
兼任	計師	田板 浩二 〈令和3年4月〉 博士(數理学)	兼任	講師	田坂 浩二 《令和3年4月》 博士 (數理学)
		微分積分Ⅱ 牛島 遠夫			做分積分工 牛島 遠夫
兼任	講師	<令和3年4月> Ph.D (英国) 流れ工学	兼任	講師	< 令和3年4月> Ph.D (英国) 流れ工学
兼任	講師	大場 文庫 <令和3年4月> 修士 (工学) 流れ工学	兼任	講師	大棚 文庫 <令和3年4月> 修士 (工学) 流れ工学
兼任	講師	HARRIS Richard <令和 4年4月> 学士(教養)(米国) ブラクティカル・イングリッ シュ I ブラクティカル・イングリッ	兼任	講師	HARRIS Richard <令和4年4月> 学士(教養)(米国) ブラクティカル・イング リッシュ I ブラクティカル・イング
兼任	講師	シュII Joseph Sichi Joseph Sichi www.schales.com/schales.com/ Joseph Sichi And 44 4 月 > Innex Innex	兼任	講師	リッシュ I Joseph Sichi <令和4年4月> language acquisition修士 (米国) プラクティカル・イング リッシュ I
		プラクティカル・イングリッ シュ II			プラクティカル・イング リッシュ II
兼任	講師	MARSHALL Michael <合和4年4月> 学士(歴史学)(英国) プラクティカル・イングリッシュ I プラクティカル・イングリッ	兼任	講師	MARSHALL Michael <令和4年4月> 学士(歴史学)(英国) プラクティカル・イング リッシュ I プラクティカル・イング
		Van Horn George			リッシュ II Van Horn George
兼任	講師	<令和4年4月> 停士(文学) (米国) プラクティカル・イングリッシュ I プラクティカル・イングリッ	兼任	講師	〈令和4年4月〉 俸士 (文学) (米国) ブラクティカル・イング リッシュ I ブラクティカル・イング リッシュ II
兼任	講師	シュII	兼任	講師	岡本 修行 <令和4年4月> 修士 (工学)
		アーパンデザイン 居住環境創造設計学 I			アーパンデザイン 居住環境創造設計学 I 環境文化論 住環境創造設計学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

1	専任・		
	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
			担当授業科目名
	兼任	講師	柿島 新太郎 <令和4年4月> 修士 (スポーツ科学)
			体育科学Ⅲ
	兼任	騰師	第末 使二 <令和4年4月> 修士(工学)
			環境配慮創造設計学
	兼任	講師	高田 正義 《令和4年4月》 修士(体育学) 佐吉科学 I
			体育科学 I 体育科学 I
	兼任	講師	山口 載 <令和4年4月> 博士(理学)
			無機材料合成工学
	兼任	講師	山口 貴士 <令和4年4月> 修士(工学)
			職業指導論
	兼任	講師	山本 武志 <令和4年4月> 博士 (工学)
			環境配慮創造設計学
	兼任	講師	神下 竜三 <令和4年4月> 学士(工学)
			環境配慮創造設計学
	兼任	講師	浅井
			建設施工学
	兼任	講師	太田 和教 <令和4年4月> 学士(農学)
	-		測量学実習
	兼任	講師	内田 雄介 <令和4年4月> 博士(医学)
			体育科学 I 体育科学 I
	兼任	講師	版田 哲徳 <令和4年4月> 修士(工学)
			アーパンデザイン 居住環境創造設計学 I
	-		
	兼任	講師	平山 幹朗 <令和4年4月> 博士(工学)
			分離精製工学
	兼任	講師	林 靖郎 <令和4年4月> 学士(工学)
	<u> </u>		建設法規

_			
	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
	兼任	講師	担当授業科目名 特島 新太郎 〈令和4年4月〉 修士(スポーツ科学)
	兼任	講師	体育科学皿 館木 健二 <令和4年4月> 修士 (工学)
			環境配慮創造設計学
	兼任	講師	高田 正義 <令和4年4月> 修士(体育学) 体育科学I 体育科学I
	兼任	講師	体育科学II 山口 轍 〈令和4年4月〉 博士(理学)
	兼任	講師	無機材料合成工学 山口 貴士 〈令和4年4月〉 修士(工学)
	***		職業指導論
	兼任	講師	山本 武志 〈令和4年4月〉 博士 (工学) 環境配慮創造散計学
	兼任	講師	神下 竜三 <令和4年4月> 学士 (工学)
			環境配慮創造設計学 洗井 靖 〈令和4年4月〉 学士(工学)
	兼任	講師	建設施工学
	兼任	講師	太田 和載 <令和4年4月> 学士(農学)
	兼任	講師	別量学実習 内田 雄介 〈令和4年4月〉 博士(医学)
			体育科学 I 体育科学 I 版田 哲徳
	兼任	講師	マーパンデザイン 居住環境創造設計学I
	兼任	講師	平山 幹朗 <令和4年4月> 博士(工学)
	兼任	講師	分離精製工学 林 婚郎 <令和4年4月> 学士(工学)
	兼任	講師	建設法規 岩住 里美 〈令和5年4月〉 修士(文学)
	AK ET	10 M	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション I
	兼任	講師	三浦 浩治 《令和5年4月》 博士 (理学) 物理学 I 物理学 I
	兼任	講師	・
			欧米文化論 I 欧米文化論 I
	兼任	講師	堂下 航 〈令和5年4月〉 修士 (工学) 環境創造工学実験 I
	兼任	講師	平本 温宏 〈令和5年4月〉 博士(工学) 分離精製工学
			ルを信義上す

⁽注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の予引」の「聚員名簿」を確認してください。
・ 「認可時文は届出街」には設置設可時又は届出時の教員全て「保託、兼担教員をきむ。」を黒字で記入してください。
そのして、各年度については、**度可修文は原出時から変更となっている施所は太宇の赤字としてください。**・ 年齢は、**それぞれの全度の5月1日時点の漫画を**起記人してください。
・ 専任(専門職大学等は専、実専、寮(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(令和4年度開設であれば今和3年度以前)の表は適宜制修してください。
・ 不要な年度(令和4年度開設であれば今和3年度以前)の表は適宜制修してください。
・ 指定規則の改正により、新旧り小士・コムを塗打して実施している場合は、「担当情楽料目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業料目名を記入してください。

【令和2年度】

■教育効果向上のため、以下のとおり担当科目を変更。 ・三宅克英教授に「基礎ゼミナールⅠ」「基礎ゼミナールⅡ」を追加。 ・小塩達也准教授及び片桐誠之准教授に「基礎ゼミナールⅠ」「基礎ゼミナールⅡ」を追加。 ■時間割編成の都合により、以下のとおり担当科目を変更。 三宅克英教授から「環境倫理」を削除。大野波矢登講師(兼任)に「環境倫理」を追加。 吉村晶子教授に「環境創造工学概論 I 」「環境創造工学概論 I 」を追加。杉山範子講師(兼任)から「環境創造工学概論 I 」を、冨樫聡講師(兼任)及び 「物理学実験Ⅱ」を追加 ■開講クラス数の変更により、以下のとおり担当科目を変更。
・中村栄造教授(兼担)から「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」を削除。
・江尻典雄教授(兼担)から「微分積分Ⅰ」を削除。
・橋本英哉教授(兼担)から「微分積分Ⅰ」を削除。 ・橋本英哉教授(兼担)から「微分積分Ⅱ」を削除。
- 土屋文教授(兼担)、坂東俊治教授(兼担)、小澤理樹准教授(兼担)、大久保敏之助教(兼担)、佐藤俊郎講師(兼任)及び片岡啓介講師(兼任)から「物理学Ⅱ」「物理学Ⅲ」「物理学園」「物理学園」「物理学園園」「物理学園園」「物理学園園」「本制除。
- 日比野正樹准教授(兼担)から「線形代数Ⅱ」を削除。
- 森口舞助教(兼担)に「社会科学基礎Ⅱ」「社会科学基礎Ⅱ」を追加。
- 星揚一郎講師(兼任)から「小女科学基礎Ⅱ」「人文科学基礎Ⅱ」を削除。
- 内山明講師(兼任)から「体育科学Ⅱ」「体育科学Ⅱ」を削除。
- 岡智美講師(兼任)から「協分積分Ⅰ」「微分積分Ⅱ」を削除。
- 岡智美講師(兼任)から「協分積分Ⅰ」「微分積分Ⅱ」を削除。 ・片岡紀智講師(兼任)及び北河一生講師(兼任)から「線形代数I」「線形代数I」を削除。 【令和3年度】

```
■教員人事に関連し、以下のとおり変更。
・定年退職のため、垣鍔直教授及び江尻典雄教授 (兼担)を削除。
・就任辞退のため、戴澄美仁教授を削除。
・大知聖子助教 (兼担) 及び今井大地助教 (兼担) が准教授に昇格。
■開講クラス数の変更により、
                       以下のとおり担当科目を変更
 ・柴田将敬准教授(兼担)に「微分積分Ⅰ」を追加。
- 土屋文教授(兼担)、 小澤理樹准教授(兼担)、 大久保敏之助教(兼担)及び佐藤俊郎講師(兼任)に「物理学Ⅰ」「物理学Ⅱ」を追加。
- 片岡啓介講師(兼任)に「物理学Ⅰ」「物理学Ⅱ」「物理学演習」を追加。
- 鍜治俊輔准教授(兼担)に「微分積分Ⅱ」を追加。
- 許斐豊准教授(兼担)に「微形代数Ⅱ」を追加。
- 早揚一郎講師(兼任)に「人文科学基礎Ⅰ」「人文科学基礎Ⅱ」を追加。
- 早揚一郎講師(兼任)に「人文科学基礎Ⅰ」「人文科学基礎Ⅱ」を追加。
- 内山明講師(兼任)に「体育科学Ⅰ」「体育科学Ⅱ」を追加。
- 岡智美講師(兼任)に「微分積分Ⅰ」「微分積分Ⅱ」を追加。
- 片岡紀智講師(兼任)に「微分積分Ⅰ」「微分積分Ⅱ」を追加。
 ■設置届出時または令和2年度報告時の記載誤りを以下のとおり変更。
 齊藤毅教授 (兼担) の届出時からの職位を准教授 (兼担) に修正。
景山伯春准教授 (兼担) の令和2年度報告時からの職位を教授 (兼担) に修正。
  徳山性友講師(兼任)の学位取得国名を追加。
 林雅博講師(兼任)、唐橋淳講師(兼任)及び藤濹徽講師(兼任)の就任予定年月を修正。
```

【令和4年度】

```
■教員人事に関連し、以下のとおり変更。
 ■教員人争に関連し、以下のとのシヌ史。

・新規採用のため、深川健太准教授を追加。

・定年退職のため、木岡一明教授(兼担)を削除。

・自己都合退職のため、内田雄介准教授(兼担)を削除。

・日比義彦権教授および大蔵信之権教授(兼担)が教授に昇格。

・本田真己助教(兼担)が准教授に昇格。
■時間割編成の都合により、以下のとおり担当科目を変更。
素潤 | おは教授 (兼担) 及び山田宗男教授 (兼担) に「「一タリイエンス・AI入門」「理工学概論」を追加。
・ 市野俊昭教授 (兼担) 及び山田宗男教授 (兼担) に「微分積分 I 」「微分積分 I 」を追加。
・ 宇佐美初彦教授 (兼担) 及び山崎彬人助教 (兼担) に「微分積分 I 」「微分積分 I 」を追加。
・ 宇佐美初彦教授 (兼担) 及び山崎彬人助教 (兼担) に「魏少積分 I 」を追加。
・ 北見宏介教授 (兼担) に「環境法」を追加。
・ 北見宏介教授 (兼担) に「環境法」を追加。
・ 北見宏介教授 (兼担) に「環境法」を追加。
・ 日比野正樹准教授 (兼担) に「歌学基礎演習 I 」を追加し、「数学基礎演習 I 」を削除。
・ 鍜治俊推教授 (兼担) から「確今積分 I 」を削除。
・ 許斐豊准教授 (兼担) から「確率統計学」を削除。
・ 許斐豊准教授 (兼担) に「数学基礎演習 I 」を削除。
・ 中村住典助教 (兼担) に「数学基礎演習 I 」を削除。
・ 神田晃文准教授 (兼担) に「本百利学II 」を削除。
・ 細田晃文准教授 (兼担) に「再生可能エネルギー工学」を追加。
・ 三町枯子准教授 (兼担) に「再生可能エネルギー工学」を追加。
・ 三町枯子准教授 (兼担) に「存有料学II 」を削除。
・ 遠藤枯輝助教 (兼祖) に「佐華統計学」を追加。
・ 高部修講師 (兼任) から「居住環境創造設計学 I 」を追加。
・ 大野浩資講師 (兼任) に「居住環境創造設計学 I 」を追加。
・ 大野浩資講師 (兼任) に「居住環境創造設計学 I 」を削除。
・ 尾崎智央講師 (兼任) から「居住環境創造設計学 I 」を削除。
・ 尾崎智央講師 (兼任) から「建設法規」を削除。
 ・伯が仁文語師(兼任)から「建設地工子」を削除。
・尾崎智央講師(兼任)から「建設法規」を削除。
・竹内千賀子講師(兼任)から「環境法」を削除。
・Stephen John Hodges講師(兼任)から「プラクティカル・イングリッシュI」「プラクティカル・イングリッシュⅡ」を削除。
・金子恭久講師(兼任)及び青山健太講師(兼任)から「体育科学Ⅰ」「体育科学Ⅱ」を削除。
・高田止義蔣師 (兼任) 及び内田雄が蔣師 (兼任) に「
山口毅諸師 (兼任) に「無機材料合成工学」を追加。
・山口貴士講師 (兼任) に「職業指導論」を追加。
・浅井靖講師 (兼任) に「建設施工学」を追加。
・太田和裁講師 (兼任) に「測量学実習」を追加。
・平山幹朗講師 (兼任) に「分離精製工学」を追加。
・林靖郎講師 (兼任) に「建設法規」を追加。
   ■開講クラス数の変更により、以下のとおり担当科目を変更。
  ・重村正之講師(兼任)から「心理学」を削除。
・HARRIS Richard講師(兼任)、Joseph Sichi講師(兼任)、MARSHALL Michael講師(兼任)及びVan Horn George講師に「プラクティカル・イングリッシュ I 」「プラクティ
カル・イングリッシュⅡ」を追加。
```

【令和5年度】

```
■教員人事に関連し、以下のとおり変更。
・小塩達也准教授が教授に昇格。
・定年退職のため、板橋一雄教授(兼担)を削除。
■時間割編成の都合により、以下のとおり担当科目を変更。
・小塩達也教授から「インターンシップ」を削除。
・片桐誠之准教授に「環境創造工学無論I」を追加。
・深川健太准教授に「環境創造工学無論I」を追加。
・深川健太准教授に「環境創造工学実験II」「快適性創造学I」「快適性創造学I」を追加。
・宮北惠子教授(兼担)に「理工学概論」を追加。
・田中義人教授(兼担)に「理工学概論」を追加。
・田中義人教授(兼担)に「理工学概論」を追加。
・田中義人教授(兼担)に「理工学概論」を削除。
・加鳥裕弱教授(兼担)から「理工学概論」を削除。
・日比野隆教授(兼担)に「化学」「化学I」を追加し、「化学良」「化学実験I」を削除。
・日比野隆教授(兼担)に「化学」「化学I」を追加し、「他学実験I」「化学実験I」を削除。
・場に「教学基礎演習I」を追加し、「他学実験I」を削除。
・場に「本学表し、「理工学概論」を削除。
・清水憲一教授(兼担)から「理工学概論」を削除。
・清水憲一教授(兼担)から「理工学概論」を削除。
・清水憲一教授(兼担)から「理工学概論」を削除。
・湯水忠一教授(兼担)から「理工学概論」を削除。
・場出のおり、理工学概論」を削除。
・場出のおり、理工学概論」を削除。
・場出のおり、選工学概論」を削除。
・場上的なり、選工学概論」を削除。
・場上的なり、選工学概論」を削除。
    ■時間割編成の都合により、以下のとおり担当科目を変更。
```

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ <u>銀可で設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C教員審査)を受けてください。**A C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。

- (2) 専任教員数等
- (注)・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二 (短期大学設置基準第三条の二) に基づく 「連係協力学部等 (連係協力学科) 」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を 連係協力学部等 (連係協力学科) ごとに別ファイルで作成してください。
 - (2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

- (注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項 により算出される専任教員数を記入してください。
 - ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、 高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。
 - (2) 一② 専任教員等数【大学・高専】

		設置時	の計画			現在(報告時)の状況						
教 授	准教授	講師	講師助教		助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')	
5	5	0	0	10	0	6	4	0	0	10	0	
(5)	(5)	(0)	(0)	(10)	(0)							
	現在(報告時)の	完成年度時	の状況		現在(報告時)の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')	
6	4	0	0	10	0	6	4	0	0	10	0	
[1]	[△1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1]	[△1]	[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、 数員審査を受害済みであり、完成年度までに就任する数員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、
 - 「現在(報告時)の状況」に配入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を配入するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 ※H7. 4. 1以前採用者: 72歳、 H7. 4. 2~H17. 4. 1採用者: 68歳 蔵	0 名	0 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、 「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C)	_ 10 _	100	%
設置時の計画(A)	10	100	70

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	_	0 _	. [0	١.
現在(報告時)の状況(B)		10	1	U	9/

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C')</u> = 0 設置時の計画(A') = 0

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退 (未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の	別 担	当予定科目	1	後任	補充状	況	京	忧任辞证	艮(未	就任)の理	由			
					選択	住現	環境創造設計	·学		12									
					選択	快	適性創造学	I		2									
					選択	快	適性創造学	П		2									
					選択	環境	竟創造設備学	! I		3									
					選択 環境創造設備学Ⅱ				3										
	1	教授		R3	選択	環境	マネジメン	· ト		3		 所属大学での勤務継続のため就任辞退。					(3	(3)	
	'	1X 1X		INO	選択	地域	環境調査実	習 I		1		があたすく	じの動物極枕のためが仕件返。((0	'	
					選択	地域	環境調査実	習Ⅱ		1									
					必修		ゼミナール			1									
					必修	卒業	研究・卒業制	制作		1									
					選択	居住班	環境創造設計	学 I		12									
					選択	居住班	環境創造設計	学Ⅱ		12									
			合計	(D)							往	後任補充状況	の集計	(E)					
	京	优任を辞	退した教員数	担当科	目数の合計	(a) +	(b) + (c)	(①の合計	十数(a))	②の合計	十数(b)	③の合言	†数	(c)		
				必	修	2	科目	!	必修	2	科目	必修	0	科目	必修		0	科目	
			_	選	択	10	科目	;	選択	5	科目	選択	2	科目	選択		3	科目	
		1	人	自	由	0	科目		自由	0	科目	自由	0	科目	自由		0	科目	
				Ī	it	12	科目		計	7	科目	計	2	科目	計		3	科目	

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)一②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	i	時期	必修・選択・自	曲の別	担当予定科		後任	補充划	況	辞任等の理由							
				該当なし										-							
													1	┗ 发任補充状況	の集計	(G)	1				
		秳	¥任 l	した教員数		担当科	目数の合詞	† (a	a) + (b) + (c)	(①の合計数 (a) ②の合計数 (b))	③の合計数 (c)					
						必	修		0 科目		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目		
						選	択		0 科目		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
			0	λ.		自	由		0 科目		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
						į	i †		0 科目		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注) · 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)		後任補充状況の集計(E)+(G)								
辞任等した教	員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計	十数(a)	②の合計	十数(b)	③の合計数 (c)			
		必修	2	科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科		
		選択	10	科目	選択	5 科目	選択	2 科目	選択	3 科		
1	人	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科		
		計	12	科目	計	7 科目	計	2 科目	計	3 科		

(3) 一④ 設置時の計画に対する教員辞任率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

- (注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 - 令和5年度開設の学科等の場合、(D)+(F)と同数を記載してください。
 - (3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	引職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当 ⁻	予定科目	後任補充	状況			辞任等の理由						
			選択	デザイ	イン図法	1										
1	教授		必須	環境創造	i工学概論 I	既論 I ①		定年退職のため (3)								
			必須	環境創造	江学概論Ⅱ	1										
		î		後任補充状況の集計												
	辞任	した教員数	担当科目数の合	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合					③の合計	計数 (c)				
			必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目	必修	0	科目		
			選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
	I	Α	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
			計	3	科目	計	3	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について、記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

当該教員の担当科目は、他の専任教員及び兼任・兼担教員が担当することで教育の質を担保しており、学生の履修等への影響はないと考え る。そのため、本件に係る特段の周知は行っていない。なお、後任教員(准教授)を2022年4月1日付で採用した。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履行状況	今後の の実施計画
	該当なし		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、 以下のとおりに記載してください。

【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。

【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)(5)」と記載してください。

【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】 「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全で記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。 その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

〈理工学部 環境創造工学科〉

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

学部組織として教育改善委員会を設置している。加えて、平成30年度からは各学科FD会議を設置している。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

教育改善委員会は年5回程度開催している。(委員:16名/内訳:委員長(協議員)1名、評価委員長1名、教務委員長1名、学科教員各1名(教養教育は2名)/令和4年度開催回数:7回/令和4年度出席率:96%)

- c 委員会の審議事項等
- 1. 初年次教育を中心とした理工学部の教育改善に係る諸課題への対応、2. 入学前教育への対応
- 3. 理工学基礎科目教育への対応、4. FD・SDへの対応、5. 教育改善に関わる諸事業への対応 等
- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・各学科における学修行動調査の実施内容に係る意見交換
 - ・FDフォーラムの実施について検討
 - ・入学前学習プログラム(名称:MECプログラム)の学部企画内容についての実施体制等の検討 等
 - b 実施方法
 - ・各学科において、教育上の必要に応じた学修行動調査を検討し、教育改善委員会で意見交換を行った。また、調 査実施後の分析についても適宜、同委員会で意見交換を行っている。
 - ・学部または各学科において求められるFD教育について意見交換を行い、今後のFDフォーラムの実施内容について 検討した。
 - ・MECプログラムについて意見交換を行い、適切なプログラム内容及び実施方法を検討した。
 - c 開催状況(教員の参加状況含む)

教育改善委員会は年5回程度開催している。(委員:16名/内訳:委員長(協議員)1名、評価委員長1名、 教務委員長1名、学科教員各1名(教養教育は2名)/令和4年度開催回数:7回/令和4年度出席率:96%)

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・FDフォーラム等により、教員の授業改善につながる話題提起を行っている。
- ・授業改善アンケート等の実施方法から実施内容の有効性を検証し、授業改善につながる取り組みの更なる充実を 図っている。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

大学全体の教育改善に係る推進組織である大学教育開発センターが主体となり、全学部で前期及び後期授業終了時に授業改善アンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業改善アンケート結果は報告書として取り纏め、本学ウェブサイトで公開している。また、教員別調査結果 は冊子等を各学部事務室に配布し、教員・学生が閲覧可能である。

- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 - 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学科は、科学技術や文化の発展に伴い生活水準が飛躍的に向上した一方で環境の持続性が危ぶまれる昨今において、わが国が目指す「持続可能な経済社会システムの構築」への更なる貢献を目的に「理工学部環境創造学科」の理念を継承しつつ、従来の「工学」の教育課程を土台とした先端的学問領域としての「環境工学」に特化した学科として設置され、環境に携わる技術者・研究者の養成を目指すことを目的に以下の取り組みを実施した。

【学生募集・入学者選抜】

オープンキャンパス・入試説明会(オンライン開催を含む)等を行い、受験生・保護者及び高校教員等への本学科人材養成目的及び教育課程等の周知・浸透を図った。その結果、令和45年度は入学定員80名に対し、出願者数823名(内訳:一般選抜749名、総合型選抜・学校推薦型選抜・特別選抜74名)、受験者数816名、合格者数294名、入学者数82名、入学定員充足率1.02倍であった。

次年度以降も入学定員充足率が1.00倍に近づくよう、適切な合格判定を行うとともに、本学科の教育課程等の浸透に向けた広報活動を推進する。

【履修指導】

新型コロナウイルス感染症は収束していないものの、令和5年度は新入生に対して感染対策を講じた上で、新入生オリエンテーションを対面で実施し、教育課程や履修方法等について説明した他、学務センター窓口での履修相談期間を設け、問合せに対応した。在学生には、新2年次向けに在学生ガイダンスを対面で実施した他、履修相談期間を設けて問合せに対応した。

説明資料は新入生オリエンテーション及び在学生ガイダンスでの配布と併せて本学ウェブサイトに掲載した。

【教育課程編成・実施】

教養教育は、人文・社会・自然科学、語学、情報技術、体育等の科目を体系的に学修できるよう教育課程を編成・実施している。専門科目は、3つの教育研究分野に本学科専任教員(エネルギー・資源循環分野4名、環境共生分野3名、人間活動環境分野3名)を配置し、当該教員を中心に各分野が抱える諸問題の理解・対応に向け、各講義形態を適切に組み合わせた教育課程を編成・実施している。各科目の教育課程における科目内容等の妥当性は、受講率・学修習熟度・授業改善アンケート等から検証する。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - •令和5年7月1日 公表予定
 - b 公表方法

本学ウェブサイトに掲載。(https://www.meijo-u.ac.jp/about/outline/valuation/assurance.html)

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

記入例)

令和11年度に公益財団法人大学基準協会による機関別認証評価(第四期)を受審する。

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

_					
() i	設置計画履行状況報告	·書	(令和5年度)	
	а	公表予定の有無	(有 〕	
ŀ	≪ a	で「有」の場合≫			
	b	公表(予定)時期	[調査結果公表後 1 ヶ月以内 〕	
	С	公表方法	[ウェブサイトへの掲載 〕	
ŀ	≪ a'	で公表「無」の場合≫			
	d	公表しない理由	[)
ı					

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。